kill or say love me.

No money fanbook. by.tohru kousaka & hitoyo shinozaki

愛してるって言わなきゃ殺す。

愛なきゃ殺す。ファンブック

No money fanbook.
by.tohru konsaka & hitoyo shinozaki

愛してるって言わなきゃ殺す。

kill me kiss me love me.

kill or say love me.

No money fanbook. by.tohru kousaka & hitoyo shinozaki

CONTENTS

Main Character 3
メイン キャラクター

Video & Photo Selection 15
ビデオ&フォト セレクション

Memorial Gallery 31
メモリアル ギャラリー

Extra Illustrations 53
エクストラ イラストレーションズ

Character Introduction 67
キャラクター紹介

Special Comic 83
スペシャル コミック

Special Novel 101
スペシャル ノベル

Work Introduction 111
作品紹介

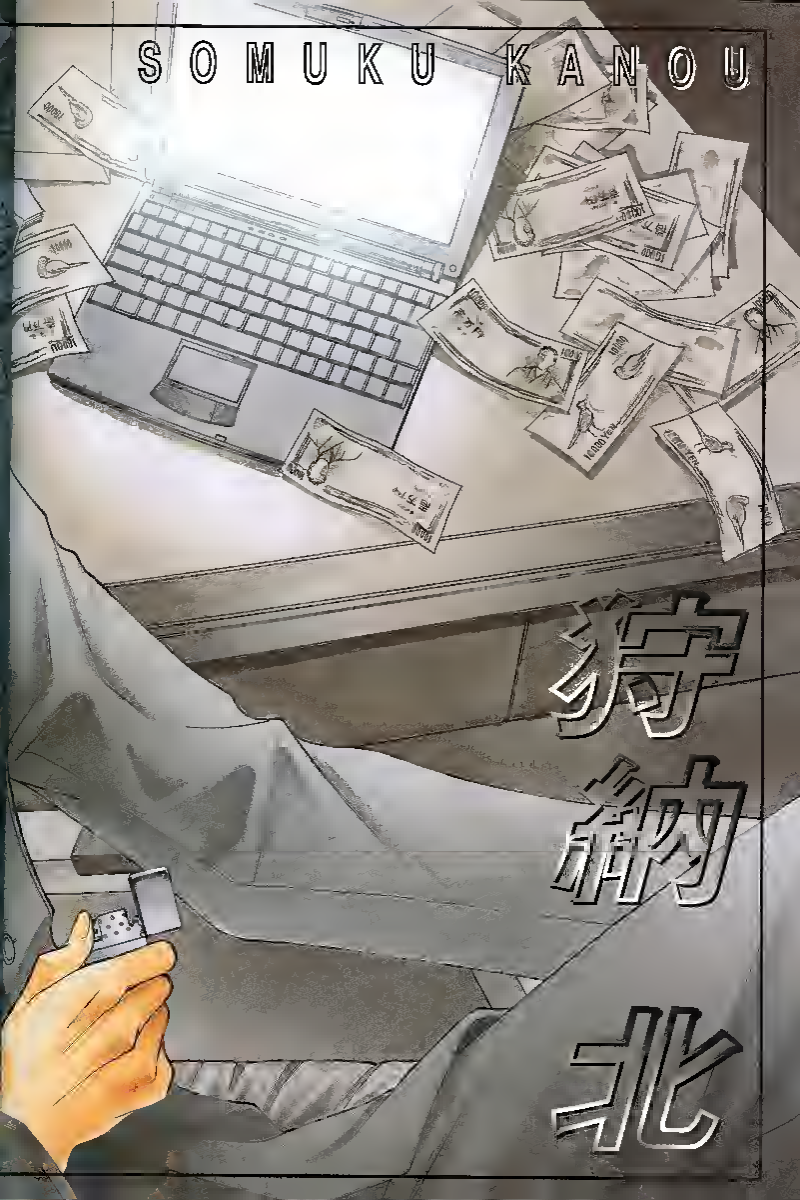
Postscript 115
あとがき

MAIN CHARACTER

——メイン キャラクター——

・SOMUKU KANOU・

SOMUKU KANOU

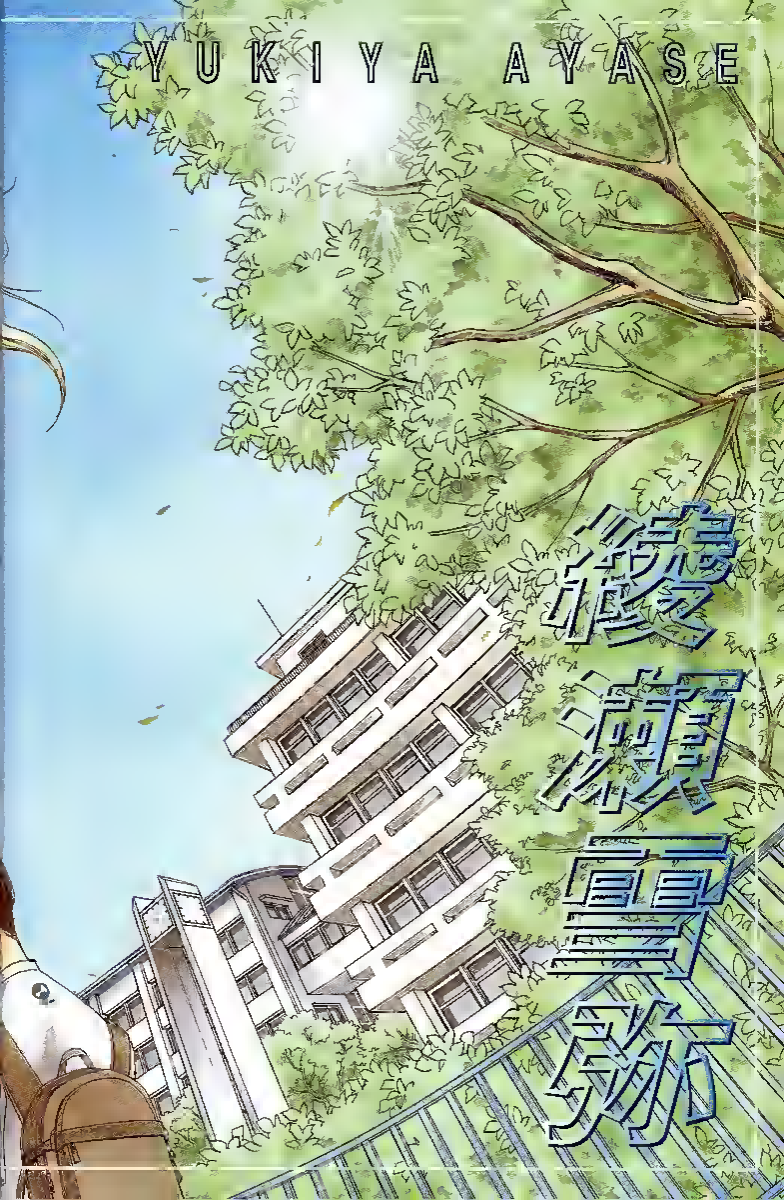


狩納北

M
5
Main
Main Character
Character
C

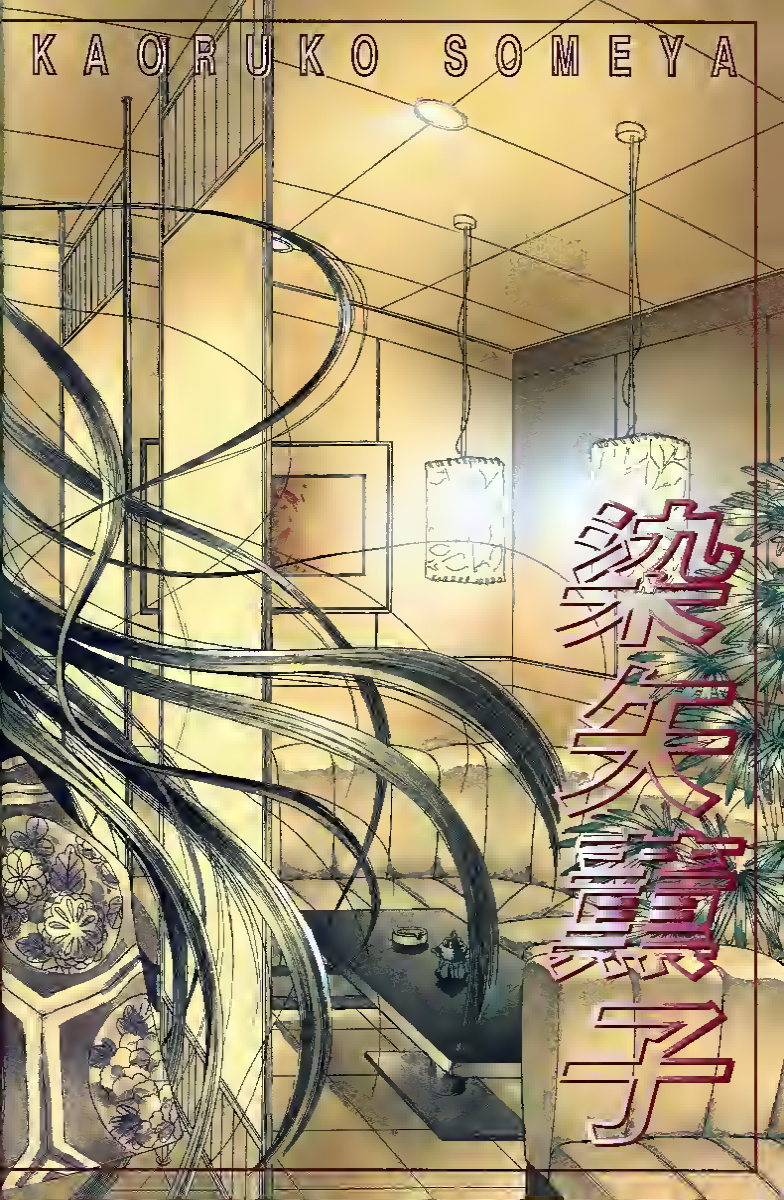
YUKIYA AYASE

放課後、窓辺で。



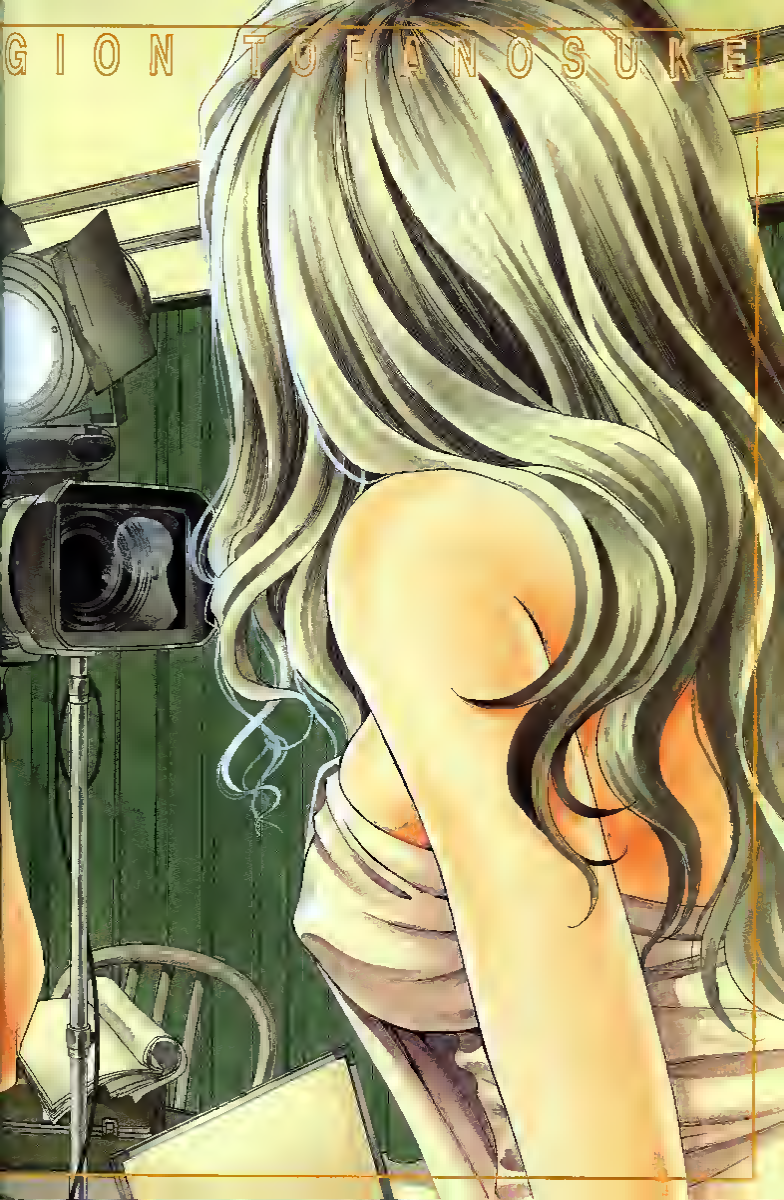
M
Main
Main Character
Charace
7
C

KAORUKO SOMEYA



染谷薫子

Main Character
9
Main Character


GION TOFUNOSUKE

祇園寅之介

KUBA BROTHERS
HOMARE & MISAO

久芳

操

Main Character
13
C

VIDEO+PHOTO SELECTION

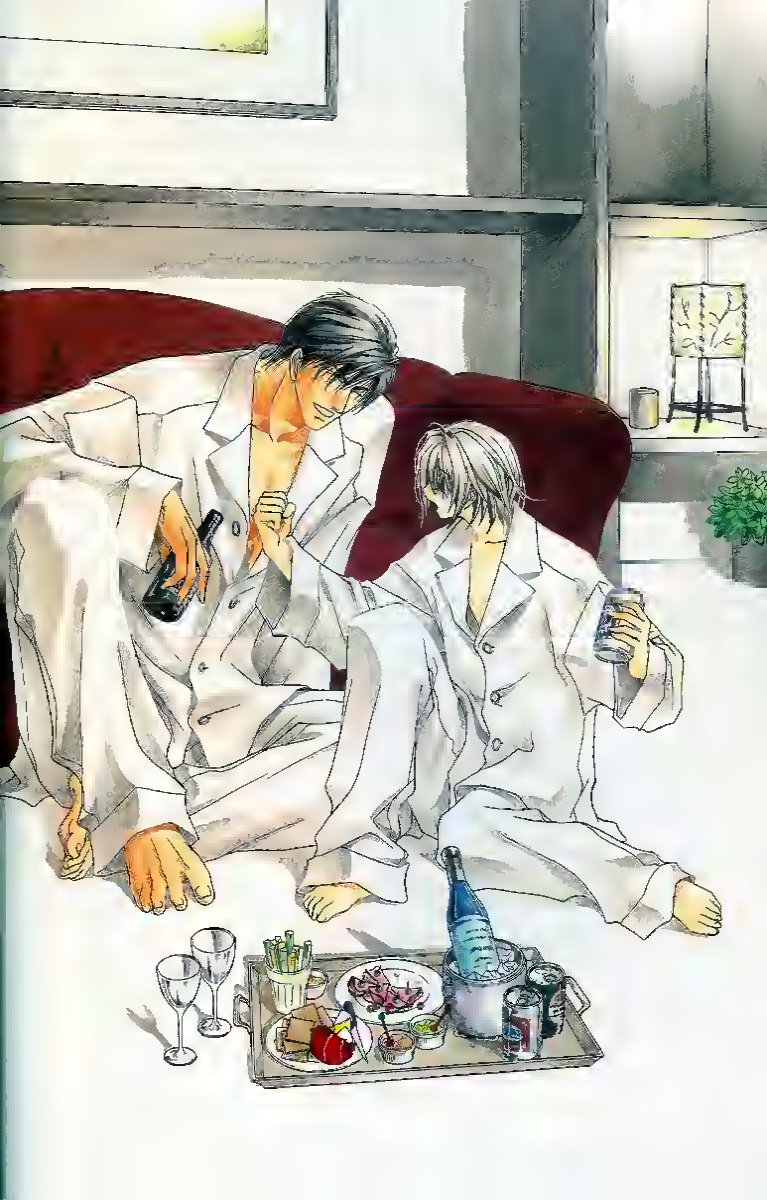
ビデオ&フォト セレクション

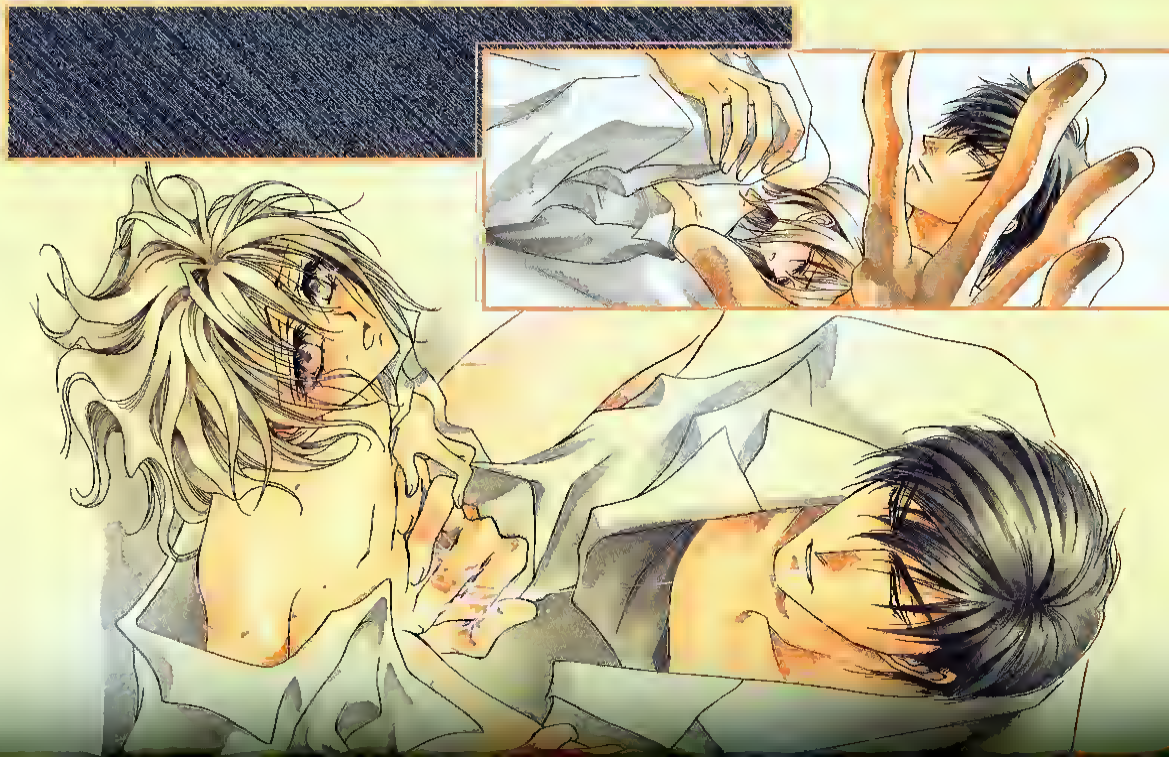
- KANOU & AYASE -

Video Selection
16

transformation!
change

Secret kiss♥





Is my feeling known?

MEMORIAL GALLERY

There is no money!

okaneganai okaneganai okaneganai
Memorial Gallery 33
okaneganai okaneganai okaneganai okaneganai okaneganai
okaneganai okaneganai okaneganai okaneganai
okaneganai okaneganai okaneganai

I...
sometim
think..

There is only money!

Memorial Gallery

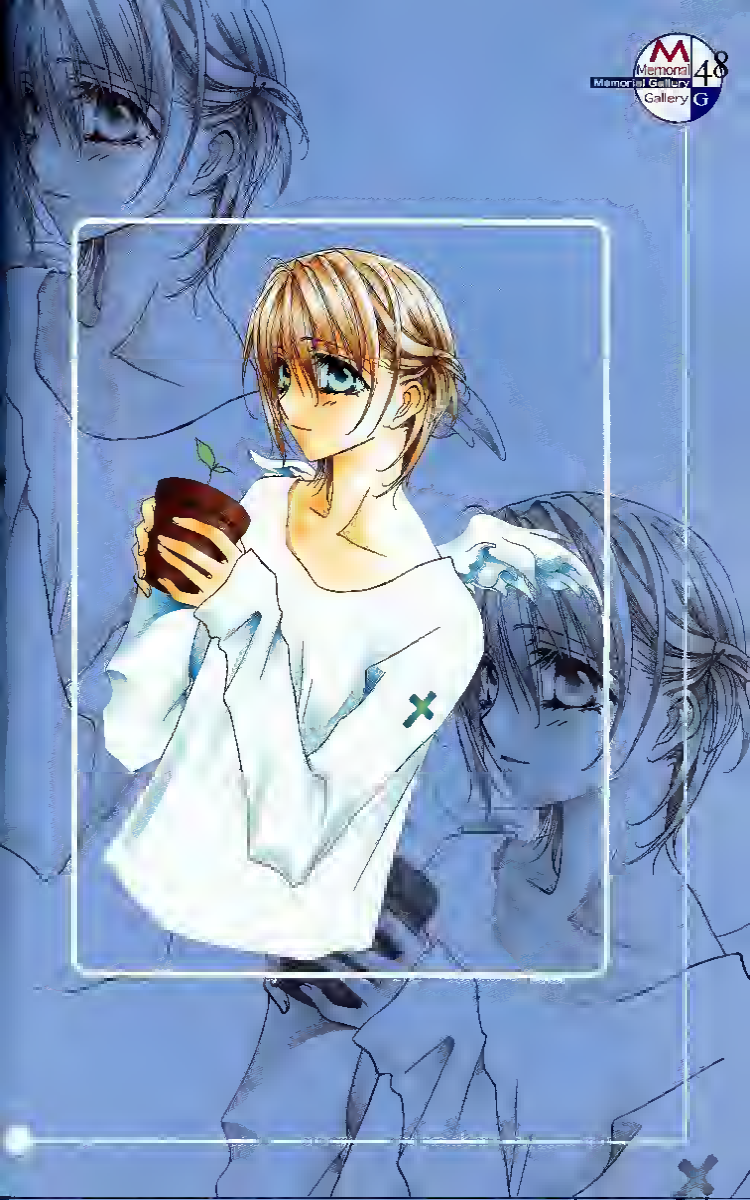
okaneshikanai okaneshikanai okaneshikanai
Memories
39
Gallery

Money can't bay it!

okanejakaenai okanejakaenai okan
kanejakaenai okanejakaenai okanejakaenai
Momoni Manga Gallery 4 G

no!

Memorial Gallery 47 G



Money is not enough !

Memorial Gallery

EXTRA ILLUSTRATIOS

SCHOOL ALCHEMY HIGH

SCHOOL ALCHEMY HIGH

SCHOOL ALCHEMY HIGH

E Extra Extra Illustrations Illustrations I 54

HIGH SCHOOL ALCHEMY

HIGH SCHOOL ALCHEMY

naguru hak
tensh
E
Extra
Extra Illustrations
57
Illustration
I

Devil and Angel

E
Extra
Extra Illustrations
Illustrations
65

CHARACTER INTRODUCTION

── キャラクター紹介 ──

YUKIYA AYASE・

SOMUKU KANOU

狩納北

かのう　そむく

Profile

年齢――26歳
誕生日――7月24日
星座――蠍座
血液型――O型
身長――195.3cm（高校3年生当時）
体重――83kg（高校3年生当時）
靴のサイズ――28cm
趣味特技――手間のかかるペットと二人暮らし。
　　綾瀬には内緒な。
職業――金融会社経営
性格――やくざっぽい？（綾瀬談）
得意科目――仕事
苦手科目――普通免許
　　危険物取り扱い甲種免許
最終学歴――大学卒

Question

Q1 嫌いな物と苦手な物
　出勤　税金　寒い　セックス。
　すいか　綾瀬のマノ泣き。
Q2 今最も欲しい物
　綾瀬の気持ち。
Q3 一番大切にしている物
　綾瀬から貰ったライター。
Q4 秘密の宝物
　刑事から巻き上げた綾瀬コレクション。
Q5 一番高い買い物と値段
　買ったというか　今のビルを二億八千万で型にはめた。
Q6 やせを感じるとき
　綾瀬とのセックス。
Q7 最近嬉しかったこと
　綾瀬ロよく喋るようになった。
Q8 座右の銘
　石の上にも三年。
Q9 もし女に生まれていたら？
　今と同じ。働く。
Q10 もし嵐の夢
　親父をぶち殺す。
Q11 一億円かったら何に使う？
　悩んで増やす。パチンコもやる。
Q12 無人島へ行くことになり 何か一つ持って行けるとしたら？
　綾瀬。
Q13 もしも余命が三年だったら？
　俺のクローンでも作って亀蔵組でも試みるか　無理なら綾瀬と死ぬ。
Q14 体はどこから洗う？
　右腕。
Q15 恋人にはかせたいパンツは？
　問題は中身だろ　まあ　綾瀬が履くなら可愛いやつがいいな
Q16 人を好きになるときは　相手のどんな部分に惹かれる？
　女なら身体。綾瀬なら全部。
Q17 好きな相手にしてもらって嬉しかったこと
　全般ですでにセックスさせてくれたこと。
Q18 最後に泣いたのはいつ？
　セックスさせてくれた　とか言うちまった自分に
　今泣けてきた　。
Q19 今　幸せですか？
　おう。
Q20 好きな相手に言って欲しい言葉は？
　「好き」－　とか。

新宿で金融会社を経営する青年社長兼、競売にかけられた綾瀬を買い取ったことをきっかけに彼を束縛、強引に連れ戻すことで止めの涙を流させる。最強の組織を築いてしまった自覚があるだけに綾瀬の気持ちを汲むことに関しては、綾瀬に振り回されている。狩納を一言で表すと「俺様」。「俺好き好き　俺好き好き　ぎゅ」という彼独特の擬音に慣れず　苦労しました(笑)。綾瀬と生活してきた環境も、育われた価値観も、性格も　なにもかもが違いすぎているけれど　ふとした瞬間に　彼らの共通点を見つけてしまう作業は　私にとっても楽しいものでした。

豪快!!!
男の手料理!?
Somuku Kanou
ええ!?
今日は俺の奢りだな
ちょっと何冗談ぶっこいてんのよ
料理の為になんて刃物持った事ないくせにっ
あっあのっ茶菓はしない方が
失礼な。
その気になりゃ料理ぐれー楽勝だぜ
俺のメニューは…
石井(人間)のコンクリート詰め狩納風だ。
材料(1人分)
セメント——適量
砂——〃
水——〃
悪徳海納者——1人
ドラム缶——1ケ
二度と浮かんでこねー様に砂はセメントと水の割合だ
カサを減そうなんてセコイ考えで水を入れすぎると"シャブコン"うつうでモロくてロクなモンじゃねえ
石井は ただでさえ海水に弱いって事を忘れんな
やめて下さい狩納さん〜〜!!
キャー助けてマッチョ!!

YUKIYA AYASE

Profile

年齢——18歳
誕生日——1月2日
血液型——山羊座
ロボ型——B型
身長——160cm（自称）
体重——46.2kg
靴のサイズ——24.5cm
家族構成——中学の終わりから一人暮らし。今は狩納さんと二人暮らし
職業——大学一年生
性格——おっとり　のんびり　時々せかせか。
　　素直だけれど根は頑固。
趣味——最近は家庭菜園に凝ってます。
　　トマトとか　茄子とか。
特技——漢字検定2級
　　今度中国語検定を受ける予定。
　　特技ってほとんどないですか　家事一般とか？
最終学歴——大学在学中

Question

Q1　好きな事と苦手な事
　　安くていいもの。苦手な物はお金
Q2　今最も欲しい物
　　お金を完済できる力。
Q3　一番大切にしている物
　　狩納さんのマノノションの部屋の鍵。
Q4　秘密の宝物
　　お父さんと一緒に作った工作とか　お母さんに褒めて
　　もらった絵とか　お姫ちゃんが編んでくれた腹巻き
　　とか色々。
Q5　一時高い購入物と価格
　　学校関係の物を除くと　狩納さんへ渡った
　　ライターかな？　価格は二万二千円。
Q6　ウソをつくときと
　　狩納さんと一緒に寝てるとき。
　　本当は六畳だけど。
Q7　最近嬉しかったこと
　　アルバイト中　狩納さんに褒められた。えへ。
Q8　座右の銘
　　三里の道も一歩から
Q9　もし女に生まれていたら？
　　いいお母さんか　キャリアウーマン。
Q10　幼い頃の夢
　　お医者さん。
Q11　一億円があったら何に使う？
　　借金返済に充てる。
Q12　無人島へ行くことになり何か一つ持って
　　行けるとしたら？
　　鍋。
Q13　もしも余命あと三年だったら？
　　いつも通り出社をし仕事をしながら　普通に生活する。
Q14　体はどこから洗う？
　　左の二の腕。
Q15　恋人にはかせたいパンツは？
　　パンツ!?
　　も　女の人には　やっぱり可愛いのがいいかな？
Q16　人を好きになるときは　向手のどんな部分に惹かれる？
　　やさしさ。
Q17　好きな相手にしてもらって嬉しかったこと
　　必要としてもらうこと。
Q18　最後に言いたいのはいつ？
　　き　"自己ちょし　言いちゃった(涙)。
Q19　とこが一番感じるところですか？
　　え？　ええっ!?
Q20　狩納さんにこれだけは止めて欲しいと思うことは？
　　そうですね　あんまりないんだけど　強いて言う
　　としたら　煙草ちょっと吸いすぎかな　とか
　　あんまりその　美容を怠ればあの　とかしないで
　　欲しいな　とか　一するときにはもうちょし黙って
　　て欲しいな　とか（以下ずっと続く）。

綾瀬雪弥

あやせ　ゆきや

早くに両親を失い、我が儘を通えて厳しい幼年時代を送ってきた。愛用な三葉で感情を取り繕うことも、人づき合いも下手。深く交わりすぎない人間関係を好んできたはずが、狩納によってその壁を崩され、迷いながらも同居生活を満喫している。

感情の流れは上手く把握、再構成できればとても書きやすい人物です。逆を言えば、再構築ができないと、最後まで しっくりこなかったり、入れ歯が合わないのってこんな感じなのでしょうか(涙)。狩納よりも人間的には安定が悪い線引きですが　悩みすぎない性格が幸いしているようです。

豪快!?
男の手料理
Yukiya Ayase
えーと
今日の
メニューは
かつおのサラダ風
お造りと引き皮の
ぽん酢和えです
材料(4人分)
かつお──片身
オリーブ油──大2
ワカメ──少量
うど──1本
おろし大根──〃
おろししょうが──〃
あさつき──〃
もみじおろし──〃
ぽん酢しょうゆ──大6
夏みかん汁──大4
まず引き皮の
ぽん酢和えから
かつおの皮を包丁で
引いて そこに
薄塩をして下さい
網で焼いてその後
冷水でよく冷やします
ホントに
かつおの
皮なんて
食べれんの?
はい。あとサヨリ
なんかは骨も揚げて
骨せんべいにして
食べるのも美味しい
です。
へー感心だわ~
無駄がない
のねェ~~~~
あ じゃアタシ
あさつき
刻んだげる♡
ポイッ
はっ
あっ
待って
下さい
あっあのっ
あさつきの根っこは
捨てないでっ…
こっこうして
植えておけば
また伸びてきて
くれますからっ
ほらっ
ほらっ
……
ちょっと
ダンナ
あんた
ちゃんと
生活費
あげてんの!?
綾瀬の
借金総額
現在五億
突破中ー!!…

KAORUKO SOMEYA

染矢薫子

そめや　かおるこ

Profile

年　齢	24歳
誕生日	5月30日
星　座	双子座
血液型	A型
身　長	175cm
体　重	ヒミノ♥
靴サイズ	25cm
家族構成	父　母　兄二人
職　業	飲食店経営
趣　味	美しいものを愛する趣香家。
得　意	和服
特　技	普通免許
最終学歴	大学卒

Question

Q1 うさぎ座と百手座物
気軽でのしいお客。
自己主張が強い人間。百手というよりも猪い。

Q2 今最も欲しい物
＝真友様の結婚指輪。

Q3 一番大切にしている物
自分のっっくしさ

Q4 秘密の宝物
高校の入学祝いに　パパからもらった財布。

Q5 一番高い買い物と値段
最近のお振り着一式。
350万くらいしたったりしら。

Q6 幸せを感じるとき
お客のボトルを空けた時。

Q7 最近嬉しかったこと
すっぴんの顔を　綾ちゃん最高好
いいって褒められちゃった。
本当にあの子　素直よね。

Q8 当店の客
君子危うきに近寄らず。

Q9 もし女に生まれていたら？
アナベルになるかも(笑)。

Q10 幼い頃の夢
宝塚に入ること。

Q11 一度戻れるとしたら何に戻る？
お屠蘇買って一　ママと母娘
水入らずで旅行でもして一
マンションの一つも買おうか
しらね。

Q12 振り返ってやり残したことなり　何か
一つ残って行けるとしたら？
仕事道具。これしかないわね。

Q13 もしも余命が三年だったら？
最後の親孝行に
弁護士になってあげる。
一ハーフ弁護士ってやつ？

Q14 体はどこから洗う？
首。

Q15 恋人にはかせたいパンツは？
フンドシとか でもいいわよ。でも本当に着めてたら殺すけど。
あと　お揃いのレースの下着とか。

Q16 Aを好きになるときは　相手のどんな部分に惹かれる？
育家さ　誠実さ。

Q17 好きな相手にしてもらって嬉しかったこと
気取な幻惑や期待を　私に抱かずにいてくれること。

Q18 最後に泣いたのはいつ？
成人式の前の晩。色々あったのよ。

Q19 客納さんの取って置きのエピソードを教えて下さい！
客納のエピソードねえ。昔やに海パンで高速走ったって一件も
実際は綾ちゃんに聞かせられるようなお話じゃなかったのよね。
本当に伝じられないくらい無茶苦茶な男よ　客納って。

Q20 染矢さんの恋のお相手は？
うふ ふ。秘密♥

顔は売れないだけれど、口は喜い。鋭い商業の実家を離れ、自称"紙飛で
オカマバーを切り盛りする。狩猟とは一切縁糸の無縁で　現在は彼の得意
客の一人でもある。当初に木曜工でオカマにしたがないのではとの意見
もあったが、結果のオカマが　その性を恋人と思う女がイメージにあり
現在の客となり楽しんでる。制作費いたドラマのロに　彼氏さんが作っ
てきたキ　ラクターとお声も印象的でした。染矢に振り弄　狩猟を頂
くことにより、彼の上の人物たちに「不が重わってくるような効果を終験

染矢薫子（そめや かおるこ）

TORANOSUKE GION

祇園寅之介

ぎおん　とらのすけ

白っぽい金髪で、東大寺院出身。生前の同馬遼太郎先生を前世で知っているがインターネットを使うと何故か急に上口をきくしてしまう。最近の小説では、物語には登場するものの、物語には必ず消えてなくなる出来事がめっきりめっきりありません（笑）。担当氏より「原稿が来ない来ない」といつも嘆くお言い頂くものの、その夢もいまだ果たせずにおります。

Profile

年　齢――22歳
誕生日――10月21日
星　座――天秤座
血液型――B型
身　長――176.4cm
体　重――71kg
靴サイズ――26cm
家族構成――父 母 妹
職　業――大学院博士前期1年
性　格――お茶会 俳諧。『ちくイン』。
　　場の雰囲気を読むのが上手なので
　　どつかれながらも可愛がられることが多い。
趣　味――ファンシーグッズ蒐集。
　　可愛い子ウォッチング。
特　技――普通免許　中学校教員免許(理科1級)
　　危険物取り扱い乙種　スカウト
現在学歴――大学院博士前期1年在学中

Question

Q1　子さな物と苦手な物
　可愛い子と可愛いもの♥
　肌の悪い娘。ニキビのある尻。
Q2　今最も欲しい物
　ギターウルフのDVD。
Q3　一番大切にしている物
　今月の生活費の残金千二百五十三円　。
Q4　秘密の宝物
　兄さんと綾ちゃんのビデオ♥　キシシシシ　♥
Q5　一番高い購入物と価段
　今使ってるカメラ。五十万円くらい。
Q6　当せを感じるとき
　ぶった後りの雨が晴れたとき。
Q7　最近嬉しかったこと
　綾ちゃんのご飯をご馳走になったこと♥
Q8　座右の銘
　「ぎょんちゃんは強い者の味方♥」でも
　むかつくヤツは許せへんねん。
Q9　もし女に生まれてしたら？
　男をコマしまくる♥
Q10　幼い頃の夢
　映画監督。
Q11　一億円があったら何に使う？
　映画を作る。えっちなやつやなしよ。
Q12　無人島へ行くことになり　何か一つ持って行けるとしたら？
　やっぱりビデオカメラかなー。
Q13　もしも余命が三年だったら？
　ぎょんちゃん死すとも上口は死せず！兄さんと綾ちゃんの墓守に徹む。子供とかも作りまくろっかな。
Q14　体はどこから洗う？
　そらまあ　○○○からですわ　(笑)。
Q15　恋人にはかせたいパンツは？
　変人やろ？　やる気がそがれる下着やなかったらなんでもええわ。
Q16　人を好きになるときは　鬼手のとん年前分に惹かれる？
　顔や台うとこ。ちょっとした価値観が似てるとか。
Q17　好きな相手にしてもらって嬉しかったこと
　綾ちゃんがしてもらって凄しかったことならやけど　恥度の掃除。ほんま　ええ子やな～(しみじみ)。
Q18　最後に泣いたのはいつ？
　一週間くらい前やったかな　友人に借りたブライヘートエッチビデオに　うっかり教育テレビ重ね像したとき。マジ泣けた。
Q19　強そうなHビデオを撮れるとしたら　どんなストーリーですか。また　その時の対処法への野望は？
　舞台は大正末期。ヤクザな銀行家に貢がれた没落貴族のお嬢さんが　欲元の想金を理由に上口展教されるとかやと興置でるな。
　なんか　とっても楽しいことあるようで実な気もするけど。
Q20　祇納さんとの出会いはどんなものでしたか？
　聞くも哀、語るも哀で　一言では語せません。

祇園寅之介（ぎおん とらのすけ）

HOMARE & MISAO KUBA

久芳誉・操

くば ほまれ
くば みさお

Profile

年齢	25歳	性格	一言 自惚れが強い隙。 人に頭を下げるのが嫌い。
誕生日	2月12日	短所	なにも考えていないため 加減ができない。自分にも 他人にも容赦しない。
血液型	A型	趣味	一言 車 振 釣り
身長	184.4cm	特技	一言 普通免許 大型免許 施設外し 準構図証
体重	74kg		操 普通免許 大型免許 柔術同盟
靴サイズ	27cm		
家族構成	父 母(他 秘密)		
職業	金融会社勤務	最終学歴	一大学卒

Question

Q1 好きな物と苦手な物
誉 睡眠/自分／嫌わしい人間。操 肉 酒／子供。

Q2 今最も欲しい物
誉 自分自身に克つ力量。
操 弓ひき(今月が狙いから)。

Q3 一家大切にしている物
誉 32スカイライン(GT-R) 操 自分。

Q4 秘密の宝物
誉 優家さんに鋏をつけなおしてもらったスーツ。
操 ノート。

Q5 一番高い買い物と買い物
誉 32スカイライン(GT-R)購入されると
590万くらい。
操 忘れた。

Q6 幸せを感じるとき
誉 減多に人を褒めない社長に 褒められたとき。
操 飯食ってるとき。

Q7 最も悔しかったこと
誉 後藤さんが事務所でアルバイトを始めたこと。
操 グランツーリスモで兄ちゃんに勝ったこと。

Q8 座右の銘
誉 自 は!!を。操には来を。操 特になし

Q9 もし女に生まれていたら?
誉 レーサー。
操 兄ちゃんも女になってんの?

Q10 幼い頃の夢
誉 なんでもいいからレーサー。
操 テコトラになる。

Q11 一番内かったら何に乗る?
誉 F1レースカーに二千万。残りで
ランチャストラストラ等 欲しい車を買う。
操 家を建つ。

Q12 素人鳥へ行くとしたら何カーつ持って行けるとしたら?
誉 車のエンブレム。操 ――パール?

Q13 もしも余命あと三年だったら?
誉 ○○さんへの恩返しを遂げる。
→余命が三分になるので 愛車で激突する。
操 色々。

Q14 休はどこから洗う?
誉 操 服。

Q15 恋人にはかせたいパンプは?
誉 健康的で清潔そうなのなら なんでも。
操 ぬぃやすいもの。

Q16 人を好きになるときは、相手のどんな部分に惹かれる?
誉 病弱と 操 体。

Q17 好きな相手にしてもらって嬉しかったこと
誉 誉家中 寝食の悪し入れをしてもらったこと。
操 ――。

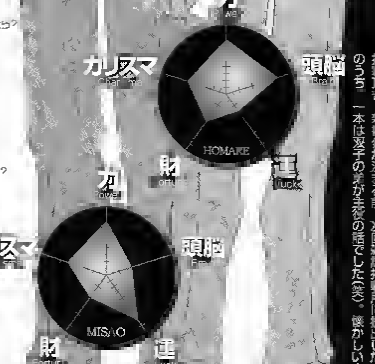
Q18 最後に泣いたのはいつ?
誉 社長の事務所で辞くことを決めた晩。
悔しくて涙が出た。
操 一年日の晩 夜食に作ろうと思ったうどんの鍋の
なかで気になって。泣いた。

Q19 二人を分ける秘訣は?
誉 ありません。

Q20 宝くじを買いますか。
誉 なにを考えているのか さっぱり綿らない。犬。
操 二重ノ糸。切れやすい。人使いが荒い。

Q21 一緒に暮らしてて困ったことは有りますか?
誉 部屋に泊めた彼女が 兄弟を取り違えて
寝ていたときには少し困った。

Q22 帝都金融の社外秘を教えて下さい。
操 「 解 」(まい切り 兄に殴られる)
誉 「社長は大変まり心配心でいらっしゃいます。あくまでも部秘です」



誉操の家族間に勤務する双子の兄弟。表裏の変化にそっくり、周囲に感情を振りまくことがない。

第一話を書く時から、誉操の部下はそうくり返す双子、と決めていたものの、結局書き分ける事ができなかったため、名前が登場するのは一話目以降。

それも兄弟間違って登場することは無いでしょう。思い入れ甘め。第一話を掲載頂き、新書化が決まる前、次回作候補用に提出した三本のプロットのうち、一本は双子のまんま姿の話でした(笑)。懐かしい~(笑)。

久芳誉（くばほまれ）

豚バラ肉の豆豉蒸し
豚バラ骨つき肉―600g
しょうゆ―大さじ1½
酒―大さじ1
砂糖―小さじ1½
こしょう―少々
豆板醤―大さじ1
豆豉―〃
上新粉―大さじ2
スープ―大さじ1
サラダ油―〃
ねぎ―1/4本
豪快!!
双子兄の手料理
Homare Kuba
始めます
…じゃ
肉に全ての調味料をもみ込んで蒸すだけです
あ、こしょうならここに
あ……
テメーが嫁になるか？久芳
いい今のは事故です事故!!

山口和信（やまぐち かずのぶ）

Profile

年　齢―20歳
誕生日―1月21日
星　座―水瓶座
血液型―B型
身　長―180.2cm
体　重―76kg
靴サイズ―27cm
家族構成―父 母 姉 兄
職　業―大学1年生
性　格―実直 冷静 野次馬根性はあれど 義を突っ込みすぎない理性を持っている
趣　味―ボディーボード
　　音楽 映画鑑賞
特　技―普通免許
　　柔道3段
最終学歴―大学1年在学中

美術部の大学の友人。熊のようで、外見は大きいが、気はやさしく弱きから、他校を中退した後、この大学へ入学しているため、一人だけ年齢が高い。安定感があり、人との距離を手早く測るのが上手い。書きやすく、終始、二人組の一人です。

木内孝則（きうち たかのり）

Profile

年　齢―18歳
誕生日―1月19日
星　座―山羊座
血液型―A型
身　長―178.2cm
体　重―73kg
靴サイズ―26cm
家族構成―祖母 父 母 姉 妹
職　業―大学1年生
性　格―享楽で慎哭
　　緩慢が気になる自分が少し憂い
趣　味―読書 無線 預金
特　技―速読
最終学歴―大学1年在学中

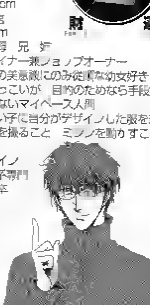
絵課の大学の友人。同級生に対しても、興味深く距離を置くつきあいかできない絵課に歩調をあわせなければ友人関係をつくれなかったのかも？　でもそれが幸いとは限らないのですから（笑）

溝口栄祥（みぞぐち えいしょう）

Profile

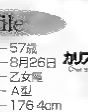
年　齢―41歳
誕生日―3月1日
星　座―魚座
血液型―O型
身　長―181cm
体　重―68kg
靴サイズ―26cm
家族構成―父 母 兄 妹
職　業―デザイナー兼ショップオーナー
性　格―自らの美意識にのみ従順な幼女好き
　　人懐っこいが　目的のためなら手段を選ばないマイペース人間
趣　味―可愛い子に自分がデザインした服を着せ写真を撮ること　ミシンを動かすこと
特　技―縫製
　　デザイン
最終学歴―服飾専門学校卒

篠原の後輩。夢を持ち若作りな「十歳児」狩納のマブレッシャーのインテリアや着る物が好き。独と毒舌が世話を焼き過ぎたもの。現在代篠原の人妻のなかで、篠崎が最も好き妹の一人。



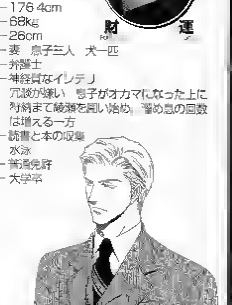
染矢薫（そめや かおる）

Profile



年　齢―57歳
誕生日―8月26日
星　座―乙女座
血液型―A型
身　長―176.4cm
体　重―68kg
靴サイズ―26cm
家族構成―妻 息子三人 犬一匹
職　業―弁護士
性　格―神経質なインテリ
　　冗談が嫌い 息子がオカマになった上に狩納まで篠源を囲い始め、溜め息の回数は増える一方
趣　味―読書と本の収集
　　水泳
特　技―普通免許
最終学歴―大学卒

染矢薫子の父であり、狩納の亡き父の初恋の人。狩納を我が子のように可愛がっているが、いたにニ男かカオルになったことが許せず、篠源を訪れば小言しか言わない。狩納に対して「強くあれ」に物が言える数少ない「男の一人」仕事は順調でも、プライベートは苦労が絶えなさそう（笑）



久芳操（くば みさお）

豪快!!
XX子弟の手料理
Misao Kuba
白菜のコンビーフ煮
材料
白菜――――1玉
（なければキャベツ）
コンビーフ――1缶
固形コンソメ――適量
始めます
しゃ
ひえ ひえ ひえ
なーんかやな予感すんのよねー
ちゃんと料理のプログラムインプットされてるんやろか…？
ザク ザク ザク
きず
白菜を適当に刻んで――
ザッ!!
刻んだらナベにぶち込んで
と
バサッ
平然。
見た見た!! 見ましたか姉ぇん!!
最ッ悪…!! てっきり鳥いオイルとか煮汁とか流れてんのが思てましたわ
フーかんな事より このまま入りの海苔使われる事のたを哀しむなさいよアンタ

石井鉄夫（いしい てつお）

Profile

年　齢―20歳
誕生日―11月9日
星　座―蠍座
血液型―B型
身　長―177.3cm
体　重―63kg
靴サイズ―25.5cm
家族構成―父　母
職　業―大学2年生
性　格―我が儘で百刷しか弱い
　　手に入らない物ほど欲しくなる
趣　味―ギャンブル　ギター
特　技―特になし
最終学歴―大学2年在学中

鏡瀬の従兄。鏡瀬が年上で憧れの存在だったため、状況や相手の気持ちを冷静に分析することができない。もう少し、年相応に我慢することを覚えられれば、ぶつぶつ文句はこぼしつつも、無茶と言われる要求にも応えてくれるようになるかも。

石井利佳子（いしい りかこ）

Profile

年　齢―44歳
誕生日―6月28日
星　座―蟹座
血液型―A型
身　長―162cm
体　重―48kg
靴サイズ―23.5cm
家族構成―夫　息子一人
職　業―飲食店経営
性　格―被害者意識が強く自己中心的
　　見栄っ張り
趣　味―高い物
特　技―特になし
最終学歴―高校卒業

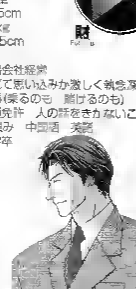
石井鉄夫の実姉であり、鏡瀬の伯母に当たる女性。家族にそれを最初にこぼすことができる価値観しか持たない。もう少し上手く言いたいことが言えたら…と思う人物です（笑）。書きやすくて好き。

許斐清貴（このみ きよたか）

Profile

年　齢―28歳
誕生日―9月5日
星　座―乙女座
血液型―AB型
身　長―185cm
体　重―72kg
靴サイズ―26.5cm
家族構成―母
職　業―貿易会社経営
性　格―短気で思い込み激しく執念深い
妹　―お嬢(乗るのも　脱げるのも)
趣　味―普通免許　人の許をきかないこと
　　逆恨み　中国酒　天然
特　技―普通免許
最終学歴―大学卒

狩納と利害が対立していた時から狩納を嫌い、ことにかく狩納の邪魔ばかりしてきた。しかしそれも狩納は眼中にないので、当初思い描いていたよりも書きやすくなった。書きたいキャラクターの一人です。

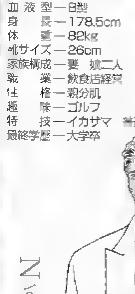


林田直俊（はやしだ なおとし）

Profile

年　齢―52歳
誕生日―6月11日
星　座―蟹座
血液型―B型
身　長―178.5cm
体　重―82kg
靴サイズ―26cm
家族構成―妻　娘二人
職　業―飲食店経営
性　格―親分肌
趣　味―ゴルフ
特　技―イカサマ　普通免許
最終学歴―大学卒

狩納と利害を対立させていたクラブのオーナー。屋久狩納に一歩も譲まれ、負けることを覚えられない。実にわがままだ。しかしそれでも憎めないのが書きやすい。しぶとく生き残ったただのタフガイでありそう。書きやすい人でした。



許斐清貴（このみきよたか）

飯田純（いいだじゅん）

Profile

力 / 頭脳 / 運 / 財 / カリスマ

年　齢 ― 18歳
誕生日 ― 5月8日
星　座 ― 牡牛座
血液型 ― A型
身　長 ― 175cm
体　重 ― 62kg
靴サイズ ― 25.5cm
家族構成 ― 父　母
職　業 ― 大学1年生
性　格 ― 感覚重視型
　協調性が足りないが　嘘つきではない
　自己中心的で　他人を批判する言葉と
　自分自身の行動が伴わない傾向がある
趣　味 ― CD収集
　パソコンで
　音楽を作ること
特　技 ― 特になし
最終学歴 ― 大学を学中
　（後期より
　休学を予定）

繊細の元学友。繊細に弘毅を動で、学校を辞める。決して感覚のことが嫌いだったわけではないが、どこにも自己中心的で選手を無いやることはでない。最終み前に繊細に知っていれば、木村繊細は違った。ので、しょうか？

時川敬昌（ときかわたかまさ）

Profile

力 / 頭脳 / 運 / 財 / カリスマ

年　齢 ― 18歳
誕生日 ― 11月30日
星　座 ― 蠍座
血液型 ― A型
身　長 ― 173cm
体　重 ― 61kg
靴サイズ ― 25.5cm
家族構成 ― 父　母　姉が二人
職　業 ― 元大学生
性　格 ― コレクター
　思い込むと外野が見えなくなる
趣　味 ― 健康ウォッチング
特　技 ― 尾行　盗聴
最終学歴 ― 大学中退

繊細の元学友。高校2年代から繊細の隠し撮り写真をコレクションしていた。こういうふうに書ければ、かっこたかな、とが、もうかしこと等、正確には、に見えないのですが、嘘はついていません。

吉泉奎吾（よしいずみけいご）

Profile

力 / 頭脳 / 運 / 財 / カリスマ

年　齢 ― 30歳
誕生日 ― 3月28日
星　座 ― 牡羊座
血液型 ― A型
身　長 ― 179.3cm
体　重 ― 69kg
靴サイズ ― 28cm
家族構成 ― 父　母　妹
職　業 ― 飲食店経営
性　格 ― 負けず嫌いで攻撃的
　意外に…面倒見のいい一面もある
趣　味 ― パチンコ
特　技 ― 普通免許
最終学歴 ― 高校卒業

六本木でクラブを経営する実業家。しかし仕事上で狩猟を趣に回り、晩れる。狩猟に誘えられない分つぶりが意外と多い出来いて、仕事上、打ち合わせの時などは眼鏡を…めっちゃ…と言われていました（笑）。

SPECIAL COMIC

—— いけないっ！ ——

・SOMUKU KANOU・

友達と映画って…
友達とオ!?
はい大学の友達2人と明日
山口(やまぐち)―君と…木内(きうち)君たっけ?
KIUCHI
YAMA-GUCHI
まーそれにしてもよーくOKしたわねあの独占欲のカタマリがII
綾(あや)ちゃんに近づくものは、ハエでも許さないんだと思ってたわ～～～!
最近はそのハエ以下のカマ野郎にも油断ならねぇからな

まぁ…いつが一緒なら同室は――
俺がつきあうつもりだったんだが予定がどうにもならなくてな
映画は明日きてだっていうしよ
あいつ？
いや何でもねえ
社長！結果出ました
すぐ行く！
現状じゃ人手が足りねぇな
隣棟から何人かまわしてもらえ
はい
それから――
何にせよ良かったわねー綾ちゃん！
何楽園 聴いてる？
…本当にいいんでしょうか
こんなに忙しいのに俺だけ遊びに行くなんてやっぱり…
俺にも何か出来る事は――
本当にいい子ね――でも…

でも遠慮しちゃダメ!!
たまにはうんっと羽伸ばさなきゃ!!
ねっ
また狩納さんが甘いもの大嫌いなの知ってるのにー
あら猿ちゃんのプレゼントなら泣いて喜ぶわよん
でも、いいですね お土産……!
何がいいかな
そうねえ 例えば――……
で? 映画の帰りどこか寄るんでしょ?
あ…はい 全員甘い物好きだから食べに行かないかって話も――
ほー
ても 男ばっかで変かなそんなの
大丈夫よ~~~♥
ひいっかきっと男ばっかに見えないし
あっねえねえ
その店のケーキ♥
せっかくだから狩納にお土産買ってきたら?

狩納さん
喜んでくれる
かな…
おかえりなさい…!
本当におつかれさまでした
すぐ夜食の用意しますね
おう
プルルル
プルルル
プルルル

えっ
俺に？
あの、木内と
申しますが
雪弥君
いらっしゃり
ますか？
…!!
もしもし？
あ、木内？
どうしたの
明日の事？
あ、うん
そうなんだけど
今の
家族の
人？
……
……
……う…ん…
……そう……
…家族…

うん、しゃあ
時間変更て
言っちゃった
でも嘘じゃないよね
綾瀬
やっぱり明日は
キャンセルしろ…！

――え？
行けなくなったって言え
――ええ!?
綾瀬？
あっ…
え…と
何でもない――
へ…そ～～～
何が何でもねえって？
!?
ぅわっ…
な・？
何!?
綾瀬？どうかしたのかさっきから
と、とにかく電話を切らなきゃ！

ごめん木内
また後で
かけ直——
ツー
あ……っ……
まだ
切るな
!!

言えよ
行かねえって
それとも聞かせてやるか？
達く時の悦い声
どうする綾瀬
や…
言うからやめ…
やめて下さい…っ
――言う？…っ
あっ
あ
あっ
な…っ何――っ
木内…っ
き

ごめん俺……っ
やっぱり明日行けなくな…っ
え？
！
そんな急にどうして――
だめ…っ
え？
あっ…
…いく……っ

ザッ
…いけない…
もう大学に…
じゃ、
やめちまうか?
このまま♥

フーッ
フーッ
じわ
……ふ……
うう……
プルプル
プル
いい加減
撮影直せ
って
映画も
つきあったし
こうやって
この店にも——
は——
じょ——
お待たせしました～♥
「そら風のプリュ」と
「乙女の憂鬱
アイスクリーム
添え」ですっ♥
ゲンナリ…
なんだかなぁ…

そういう問題じゃありません!
友達と出かけていいって言ってくれたの狩納さんじゃないですか
それを あんな――
出かけていいとは言ったが あんなに嬉しそうにしろとは言ってねえ!!
シ…ン…
……
……
だからっ…
ひそ ひそ
あんな嬉しそうにしやがると…っ
はじめから俺とじゃなくて
大学の連れと行きたかったんじゃねえかって――

俺もこれいただいたらすぐ帰りますから
何やってんだろ俺
いつもこうだ
…ごめんなさい
無理につきあわせてこんなに引き止めてしまって——
あっあの
もうお仕事に戻って下さい
取り込み中た後にしろっ……!
あ…っ
ブルルル
ブルルル
邪魔にしか——

…か…
…狩納…さん…？
お前も食え
でもあの…
いいから食えって
は―
はあ―
ぐったり…
……
だ…大丈夫ですか…？
どうしてこんな無茶な…
一人でもの食うの嫌いだろお前

あ…！
一緒に食べてくれたんだ…！
すすみません
俺――――…
だから何でそこで
あやまんだお前はっ…
言っとくが
そんな顔させたくて
こんな事やってんじゃ
ねえぞ
少しでも
お前に――
…わかんだろっ
ははですね
ちみやげ
何がははかな
狩納さん
喜んでくれるかな…
そのための練習なら
いくらでも
してやるからよ

ありがとう
ございます…
……そのかわりっ
そのかわり
俺のやる事も許容しろ…!!
はっ
何言ってんですか
ダメですよダメッ
だからそこを
何とかつってんだっ
世の中許せる事と許せない事がっ
END

SPECIAL NOVEL

—— 疎かにできない。 ——

・YUKIYA AYASE・

kill or say love me.

「空川の件は明日までに利息だけでも納めさせろ。紙屋、帳簿の確認が終わったら次行って回せ」

机の上の書類を手早く選り分けて、狩納北は電卓を叩く紙屋雅久斗へ声を投げた。

冷淡な口調で命じられた彼の向こうでは、涙ぐんだ顔の男が縋りついている。寒々しい街の様子には関心もくれず、狩納は確認が終わった書類を指先で弾いた。

自分の机を離れ、事務所の机に腰を預けさせる狩納の姿勢は、行儀がよいとは言い難い。それでも見上げるほどに長身な男の体軀には、全てを許してしまえる威圧感があった。

「兄さん、やっぱりバイトやー、一割くらい色つけてもらわんと、割あわんすわ。忙しく電卓を叩きながら、紙屋が情けない声で言いた。

「寒いわねー」

肩がむき出の白Tから、凍えた声が上がる。事務所へ流れ込んだ冷気を避け背を向ける、遥香を羽織った染矢翼が立っていた。

「あら、ぎゃんしゃない」

よほど汚れが激かったのだろう。手袋に包まれた指先だけではなく、吐き出す息までも白く煙っている。

「あんた何で事務所でバイトしてるのを見ると年末なんだなってきちゃうわよね」

寒さで真っ赤な頬を自分の両手で包み、染矢は携帯をちょこちょこにソファへと腰を下ろした。

「なんの用だ　てめえ」

不機嫌さを隠さない狩納の声音に、口中を丸める染矢が視線を上げた。

紺の着物を身につけた染矢は、冷え切った肌の色をしながらも、格段で見栄えがいい。これが女であったなら、狩納のこれだ手足の長さも着痩せの造形も、文句はなかったろう。

しかし染矢は、男なのだ。

その事実を知っている狩納にとって、いかにうつくしく化けていようと、染矢はただ女装癖のある男というだけで、それ以上の価値は全くなかった。

「綾ちゃんと約束してるのよ。時間まで、ここで温まって行こうと思って」

赤い唇を吊り上げ、染矢が猫のように笑う。

染矢が綾と慕うのは、狩納が生活を共にする綾瀬というお年のことだ。

事務所にて、ルバイトをしているのだが、今日は年始の買い物をするための、休みを取らせている。

新宿に事務所を構え、金融会社を経営する狩納には、なにかと利害が対立する人間もあい。そんな自分の身近に暮らしながら、警戒心に薄い綾瀬を、狩納は極力一人で外出させることを嫌っていた。

「ええなあ　染矢姐さん　綾ちゃんとデートとかできて。俺なんか伝票の整理ばっかり。気ィ狂いそうっすわ」

電卓から顔を上げず、紙屋が不満そうに唇を尖らせる。

「一緒におせち料理の材料を買い足して、新年の準備の仕上げをするの。いいでしょう」

勝ち誇った笑みを浮かべる染矢に、狩納は舌打ちをした。

こんなオカマでも、綾瀬を一人で外に出すよりはましだろう。本当ならば自分がつきそってやりたいが、生憎年始は各組にとって一年で最も忙しい時期の一つだ。

今年も、盛三日を残すのみ。

事務所の壁に掛けられたカレンダーに眼をやり、狩納は書類の一つ一つに署名を殴んだ。

「染矢。出かけるからついでに買い物をしてこい」

「なにを？」

すぐに戻れる距離とはいえ、染矢の声には、警戒の色が滲んでいる。

「綾瀬の　あいつが　喜びそうなものならなんでもいい」

「どないしたん　兄さん、あ、解った。綾ちゃんの誕生日なんやろ」

「違う。あいつの誕生日なんざ」

狩納の言葉が、余計なものだったのだろう。紙屋と染矢が、揃って大きく驚く声に眉をしかめた。

「嘘？　いつよ　それ」

高い声で喚かれ、狩納が煙草に火を点ける。

「年明けの二日だ」

「一月二日。あーっ　そない聞いた気ィするわ。なんやこう、綾ちゃんらしい半端な日やなあ思とってん」

ファイルを落とした指を止め、紙屋がしみじみと声を漏った。

確かに元旦の翌日というのは、誰にとっても忘れられがちな日にちだろう。

狩納自身、昨日の誕生日を見つけるまでは、すっかり失念してしまっていたのだ。

「どうしましょ。あたし二日には実家へ戻らないといけないから、二日の晩ごはんしないと約束していたのに」

もし忘れられていたなら、綾瀬はきっと寂しい思いをするだろう。

「染矢。出かけるからついでに買い物をしてこい」

「なにを？」

すぐに戻れる距離とはいえ、染矢の声には、警戒の色が滲んでいる。

「綾瀬の　あいつが　喜びそうなものならなんでもいい」

「どないしたん　兄さん、あ、解った。綾ちゃんの誕生日なんやろ」

「違う。あいつの誕生日なんざ」

狩納の言葉が、余計なものだったのだろう。紙屋と染矢が、揃って大きく驚く声に眉をしかめた。

「嘘？　いつよ　それ」

高い声で喚かれ、狩納が煙草に火を点ける。

「年明けの二日だ」

「一月二日。あーっ　そない聞いた気ィするわ。なんやこう、綾ちゃんらしい半端な日やなあ思とってん」

ファイルを落とした指を止め、紙屋がしみじみと声を漏った。

確かに元旦の翌日というのは、誰にとっても忘れられがちな日にちだろう。

狩納自身、昨日の誕生日を見つけるまでは、すっかり失念してしまっていたのだ。

「どうしましょ。あたし二日には実家へ戻らないといけないから、二日の晩ごはんしないと約束していたのに」

もし忘れられていたなら、綾瀬はきっと寂しい思いをするだろう。

疎かにできない。

を聞かせる。
「正月まで気安く押しかけて来んじゃねえよ。取りあえずなんか買ってこい」
怯むわけに屠殺し 財布を取り出そうとした狩納を 染矢が決然と遮んだ。
「馬よ」
きっぱりと断った染矢を 狩納が訝しそうな表情で見返す。
「クリスマスプレゼントだって、あんたが選んだのよ」
一息に吐き出され 狩納は不満そうに唇を歪めた。
数日前の記憶が 苦々しくも胸に蘇る。
クリスマスだというのに 狩納は去年までと同様 それが特別な日だということは微塵も考えていなかった。いつもと同じように仕事をし 綾瀬が用意した食事にさえ気づかず 過ごしてしまったのだ。そもそもクリスマスを始めとするこうした行事の一切に 狩納は関心がない。
これまで自分を取り巻いていたどんな女に対しても 物を贈ることさえ なかった。
そんな狩納が 綾瀬への贈り物を用意していなくとも無理はない。
クリスマスを過ぎて指摘され 言われるがままに染矢を使い 綾瀬への贈り物を用意させたのだ。
その時の綾瀬の喜びようを思い出すと いたたまれない気持ちが蘇る。
クリスマスにプレゼントの一つも用意しやれなかったこと自体がではなく 楽しみにしていたであろう綾瀬の期待を裏切ってしまった事実が情けなかった。なかでも哀れなのは クリスマスを祝えず残念に思いながらも その喉の内を一言も愚痴らず。あとなしく狩納を待ち続けた綾瀬の辛抱強さだ。
一週間後の誕生日だけは ちゃんと祝ってやらなければ。
そう心に決めたものの いざなにかを買ってやろうにも これといって思いつくものがない。
「こういう忙しいのは嫌なけど、この気持ちの問題やからなぁ。やっぱり兄さんが自分で選んで贈ったらんと」
「口挟まなくていいから、お前は黙って仕事してろ」
低い声で 呟かれ 派閥が亀のように首を竦めた。
像そうに口を出されるまでもなく 狩納として綾瀬を喜ばせてやりたい。
一番手っ取り早いのは 一日に最多にでも連れ出し 綾瀬が欲しいと思うものを買い与えてやることだ。しかし時間が空けられる余裕はなく 狩納は内心の焦燥を絞った。
やはり 現金を渡し 自分で好きなものを買わせるのが無難だろうか。
そう考えた狩納の頭上で 染矢がしみじみと呟いた。
「言っとくけど、現金だけはやめとくほうがいいよ」
まるで心の内を見透かされたような染矢の言葉に 狩納が片方の眉を吊り上げる。
「染さん なんか知ってるの？ そこまで 言いふらしたら殺すぞ」
傲然とした狩納の表情に 何事かを感じ取ったのか 染矢が片手の指を吊り上げた。
「もしかして、ちらっとでも考えたわけ？ 呆れた。ろっきが言ってるでしょ。気持ちの問題だって。なにを買ったって 旦那が自分のために選んで贈ってくれたんだってことが 綾ちゃんには嬉しいんだから」

kill or say love me.

切々と説く染矢に、狩納が眉をしかめる。

染矢が言うように、狩納は普段から綾瀬のため、服でも雑貨でも惜しみなく買い与えてきた。しかし綾瀬は喜ぶどころか、いつでも困ったような笑みを浮かべ、礼を言うだけだ。

誕生日くらい、綾瀬が真実欲しいと願い、喜んでくれるものを贈らねば意味がないだろう。

「色々あるじゃない。学校に着て行けるコートとか、鞄とか。あの年代の男の子だったら…」

指を折り、数え上げる染矢の背から、椅子のキャスターを滑らせ祇園が首を突っ込んだ。

「いや！　ここはやっぱりえっちな玩具でしょう！　業界関係の流れから新製品してもろたんですけど、これがもう大人気なんですわ！　綾ちゃんが悦ぶの間違いなしっ」

勢い立てて差し立てる祇園へ、狩納が無言の拳骨を振り上げる。ごつりと鈍い音を立てて、硬い拳が祇園の脳天を見舞った。

「ぐぁっ」

大袈裟に呻いた祇園が、頭を抱えて蹲る。

「ほんま、なかなか手に入らへんレアものやのに…っ。兄さんも絶対気に入ると…」

痛みに喘ぎながらも、しつこく言い募った祇園の椅子を、狩納は乱暴に蹴り、遠ざけた。

つき合いきれないと言うように、染矢が肩を竦めて見せる。

「あたしはそろそろ行くわね。綾ちゃん帰ってくるだろうし。精々頑張ってお考えなさい」

ひらひらと手を振った染矢の背中へ、狩納は聞こえない舌打ちをもらした。

「悪いね。ついでとはいえ、社長自ら集金に寄らせちゃって」

自らが経営する店舗への扉を開き、濱口栄祥が子供のような顔で笑った。ひょろりと背が高く、黒い巻毛をした濱口は、柔和な容貌と服飾の好みから、一見すると二十代後半の若者のようにも見える。

実際は狩納より十歳以上年上なのだが、教えられなければ決してそうは思えないだろう。

銀行に融資を拒まれ、狩納の元を訪れる者は多いが、その全てが円滑に返済を済ませ、生き残っていけるわけではない。運転資金を借り入れたものの立ちゆかず、倒産を余儀なくされる者の多いなか、年々着実に業績を伸ばす濱口は、飛び抜けて優秀な客と言えた。

「やっぱりショーはお金がかかるからね。都合してもらえて、助かったよ」

屈託のない顔で笑う濱口だが、動いた金額は少なくはない。

「店は何日まで開けてんだ」

店舗を横切り、通りへ出ようとした狩納が不意に尋ねた。明るい照明で満たされた店内は、暖かそうな冬物の衣類と共に、正月を迎えるための飾りで彩られている。

「今日までだよ。その代わり新年は、デパートの開店に併せて二日から営業。働き者でしょう」

胸を張った濱口と並んで歩きながら、狩納はふと眼についた服の前で足を止めた。

表通りに面したショーウィンドウに、真っ白なコートが飾られている。

「これ？　めずらしいね、狩納君が服を見てくれるなんて。どう。すっごく可愛いでしょ。自信作なんだ」

狩納の視線に気づき、濱口が嬉しげにコートへ歩み寄った。

木製のトルソーに着せられたコートは、襟が大きく、長い耳がやわらかく広がっている。

普段ならば、どれほど出来がよかろうとも、気にもとめなかったようなコートだ。しかし今日は、胸のどこかに、綾瀬へコートでも買ってやってはどうかと言った、染矢の言葉が残っていた。

「大体一番可愛い服って、ショーの時に売り切れちゃうんだけど、これは別。このウサギ見たら、作りたくなっちゃって」

尋ねてもいないのに、頓着なく喋り続ける濱口が、トルソーの隣に飾られた兎のぬいぐるみを抱え上げる。

やわらかそうな純白の毛並みを持った、大きな兎だ。

ぴんと立ち上がった耳と、行儀よく揃えられた前足に愛嬌がある。なによりトルソーに飾られたものと、全く同じ素材で仕立てられたコートを着ているのが面白い。

「我ながら、このちっちゃいコートはよく出来たと思ってるんだ。どう。まとめて綾ちゃんへお土産にして帰らない？」

うきうきとぬいぐるみを差し出され、狩納は顔を顰め、受け取ることを拒んだ。

確かに兎の出来はよいが、そんなものを綾瀬が喜ぶとは思えない。

華奢で、ともすれば性別を見誤られがちな綾瀬だが、決してその内面は少女趣味なわけではなかった。

可憐なコートよりも活動的なパーカーを好むだろうし、ぬいぐるみよりは車の模型に興味を持つだろう。[illegible]とは違っているはずなのに、間違いなく綾瀬の好みと合致する物を探そうとすると難しい。

「綾ちゃんにこれ着せて、二人で旅館とかに行

疎かにできない。

をよ。いいな―。可愛いだろうな―。あでも狩納君忙しいから　駄目だ。しゃあ　僕がつくろうこと」

「つろがない」

屈辱ることのない満口の言に煽れて　狩納は簡易と振り出した。

手にしていた灰色のコートを羽織り　ポケットへと両手を突っ込む。

瑞々と張りの肌を膨くと　皮膚を切りつけられそうな外気が　一息に押し寄せた。吸い込んだ気が　肺の末端にまで冷たく食い込む。

吐き出した白い息の向こうに　新年を迎えるための飾りであふれた街の灯が遠いていた。

雪を被った白と　黄金や赤といった色彩が今年は不思議と眩と眼に映る。

年の瀬の慌ただしさに背を押され　急ぎ足で街をゆく人影を眺め　狩納は深く息を吐いた。

「まだ配置がどう変わろうとなら　あんまり接業を会場の姿態様に落ち込んじゃねぇよ」

隣く舌打ちをした狩納に　満口が反論しようと唇を開きかける。それを瞬巻まで聞いてやる気など毛頭なく　狩納は振り返ることなく重へと乗り込んだ。

洗面所を出ると狩納の鼻先へ　温かな食べ物の匂いが触れる。

髪乾かしを終えたばかりの満を頼指で焦で　狩納は居間へと足を向けた。

明け始めたばかりの街の静射しが　滲むようにぼやけ眺らず。右手に折れ　居間を抜けると開かれたブラインドカーテンの向こうにくすんだ空の色が広がっていた。

今年最後となる一日も　曾日で凍えるような

kill or say love me.

寒い日とないそうだ。

眼下に広がる新宿の街を見下ろした狩納の耳へ、くしゃん、とちいさなくしゃみが聞こえる。何事かと振り返ると、カウンターの向こうに立つ綾瀬の姿と出会った。

「もうすぐ雨が降りますから、風つよくて寒いね」

ずん、と軽く鼻を啜り上げ、綾瀬が少し鼻にかかった声を投げてくる。

明るい色に立つ綾瀬の髪が、透明な陽射しを浴びてなおさら琥珀色に輝いて見えた。見覚えのない服の色を濃く写し込んだ綾瀬は髪だけではなく、全ての色素が薄い人と比べ格段に華やかな容姿も一見して綾瀬の性別を判じ難くさせていた。

「今日も素敵ですね、アルバイトにいらっしゃるんでしたっけ？」

焼き上がった秋刀魚の干物を皿に載せ、綾瀬が狩納へと尋ねる。飲みたての緑や雄十、卵焼きに共に、魚の焦げ焼ける香ばしい匂いが食卓を満たした。

「あいつは、今日まで。午後には何針か座り物をさせるからな。おかまり事務所にはいねえかもしれねえが」

答えた狩納に綾瀬が淡い笑みを浮かべ、続く。

「しゃあ、俺業の入力は、俺がやりますね。片づけをすませればすぐに事務所へ行けますけど本当に九時からでいいんですか？」

向かいの席へ箸を下ろし、綾瀬が緑い箱で巻を取り上げた。狩納に比べると、綾瀬の前に置かれた食事は小鳥の餌程との差で乏しかない。

それでも機強的にものを食べようとしているだけ、ましと言えるのだろうか。

「事務所で出てくることはねえだろ、大輝。日にしろ。部屋でのんびりしてればどうだ」

狩納の言葉に、綾瀬が長い睫を伏せるようにして首を横に振る。

「昨日は休ませてもらったし。今日ぐらいはお手伝いしたいから。お天気もよくてよかったですね」

徐々に明るさを増していく窓の外を眺め、綾瀬が放しそうに瞳を細めた。

天気がよいと狩納が楽だが「晴れればそれだけ余計な込みは嫌しくなる。事務所へコートを持って駆りなければと考え、狩納は煮を揃む箸を止めた。

先日、裏口の店で見かけた白いコートが、胸に浮かぶ。

綾瀬が今まで身辺に置いてきた手軽な女とあったなら、結局楽なのだ。

客先でも聴でも、適当に言い与えておきさえすれば事足りる。

無論狩納は、そんなふうに女を目や力としやる必要を感じたことも、機嫌を取ってやった経験もない。それでも一通り着飾れば手段というものは知っている。

だが狩納は、綾瀬には通用しない。

朝度を取る動きを止め、狩納が低い声で問う。ちいさな動物のように、もう一度鼻を啜りながら、綾瀬が不思議そうに狩納を見た。

「お雨？」

コートが欲しくないか、と。

そう尋ねようとして、狩納は言葉を飲み込んだ。ここでそんなことを言えばようものならば、明後日の誕生日のため、自分が贈る予定をしていることを白状するも同じだろう。クリスマスの埋め合わせのため、品物を物色し機嫌を取ろうとしていると思われては意味がない。

否。それが事実なのだから、隠して構わないさが上塗りされるだけだろうか。

自分の考えに、棉にもなく滅入りそうになり、狩納は席を立って薬の皿を運み始めた。

「狩納さん？」

続く言葉を与えられず、綾瀬が探えながら名で呼ねる。

「なんでもねえ。事務所に出て来んのは、本当に何時でもいいな」

顔も見ずに打ち捨てると、綾瀬が短い声ではあと応えた。事実狩納は、こんな雪崩まで忙しい仕事を強いたいとは考えていない。

勢いよく食事の上を片づけながら、狩納は苦い思いの色を被った。

吐き出す息が、冷え切った夜の大気のなかで白く凍える。剥き出しの顔へ刺さるような冷たさに、唇が震いた。

新年を迎えて二日目。昼間は日曜日の初売りで賑わった新宿の街も、夜になると並業の喧騒を忘れ、ひっそりと息をひそめている。

冬の時計で日暮を迎えていないことを確かめて、狩納は重い玄関の扉を開いた。

その足取りは、決して軽いものではない。

今日も二日仕事に追われ、予想以上に遅い帰宅となってしまった。その上年末から続行錯誤していたモビに、これといった綾瀬への贈り物を探せていない。

苦い涙の思を噛み殺し、靴を脱いだ狩納は軽い違和感に眉をひそめる。

疎かにできない。

いつもなら狩納の帰宅に気づき、すぐに玄関へ出てくる綾瀬の姿がないのだ。

体には、まだ時刻は十時半を過ぎたばかりと言い。

土産を入れた鞄を床へ片づけ、狩納はコートを脱ぎながら寝室へと足を向けた。

「狩納さーん？」

寝室の扉の向こうから、奇妙に掠れた声がもれる。

扉を開け上げ振り返ると、青白い顔をした綾瀬が怖々と狩納を見上げていた。

「なにやってんだ、お前。そんなところで」

思わず呟き出した声の厳しさに、びくんと綾瀬が肩をふるわせる。

狩納を不快がらせたと勘違いをしたのだろう。凍えたような目の色が、痛々しいほどに強張った。

「ごっ、ごめんなさい。……あ、俺、ご飯の用意しますから」

紙く押し出された声が、喉の奥に絡まる。

縋く支込み、背中を捻らった体が、逃げるようにと狩納の脇を通り抜けようとした。

「待て！　お前」

反射的に綾瀬の手首を掴み、狩納がぎくりと声を飲み込む。

間近で見ると、なるほど綾瀬の顔が、不自然に青い。

明らかに発熱の気配がある綾瀬の額へ、狩納は大きな掌を触れた。

「熱があるじゃねえか。なんで寝てねえんだ」

頭ごなしに怒鳴った狩納の声音に、綾瀬が痛々しく体を強張らせる。

泣き腫らしてしまった瞼に無れ、狩納は寝室の扉を開いた。

「服は食った？」

細い体を寝台へ押しやり、短く尋ねる。戸惑いながらもとなしく、綾瀬は首を横に振った。

「いつからなんだ、昨日から具合悪かったのか」

衣類や靴下から新しい寝間着を探してやり、掛け布団を掛けるように問う。狩納の剣幕に負け、綾瀬はもう一度、ちいさく首を横に振った。

「……もう少し、前からなんですが、そんなに酷くは……」

応えた綾瀬に、純い怒りが込み上げる。

「ごはんたらなんで」

喉元まで迫り上がった言葉を、狩納は急ぎ飲み込んだ。

年末から具合が悪かったのなら、何故そう自分に訴えなかったのか。

そうすれば、無理なアルバイトもどうにかなったのに。

感情のままに怒鳴りつけそうになり、狩納は強く拳を握りしめた。

「いいか、ちゃんと寝とろよ」

低い声で念を押して、大股に寝室を出る。

苛々と舌打ちし、狩納は台所へ立った。

綾瀬には自分で、体調の不良を訴えようとも言っても無駄だ。怒りを向けるべきは、綾瀬ではなく彼の様子に注意を払ってやれなかった自分自身ではないか。

いかに忙しかったとはいえ、事務所や食堂で厚々顔を合わせる機会はあったのだ。

「誕生日云々、言ってる場合じゃねえしゃねーかよ」

結局は、なにを偉うかそんなことばかりを考え、生身の綾瀬と真剣向ってやれなかった狩納の責任でしかない。

若い寝顔の寝言を吐き出し、狩納は弘裏に額を大にかけた。

粥を飲ませようとも、なにか食べさせなければならない。

レトルトの粥を用意しながら、大きな冷蔵庫

へ眼を向ける。自然と溜め息が込み上げた。

皇まった綾瀬を奥へ移し、綾瀬の食べられそうなものと共に寝へ戻る。再び裏玄へ戻る。

「ごめんなさい…」

もそもそと布団のなかで起きたがり、綾瀬が細い声で謝罪した。

先ほどよりも疲れて、衰れなさになっている。

狩納は大きな掌で自らの顔をこすった。

「謝るな」

低い声で告げた狩納に、綾瀬が子供しみた仕種で頷きを返す。

「…狩納さん、忙しいのに。お正月から、こんな面倒…」

頂垂れる綾瀬を見下ろし、狩納はなんと声をかけるべきか迷った。この数日の自分は、仕事と誕生日の計画に追われ、綾瀬にとって遠ざかり難い存在であったに違いない。

それにも拘わらず、風邪で辛いだろうに自分を話すことをしない綾瀬が不憫だった。

「辻方向かうぞ。風邪ひいたらかは、それより、気づいてやれなくて悪かった」

起きた方っと薄い肩へカーデガンを羽織らせ、裸台の上に寝を置いてやる。

「…これって…」

差し出された寝を見下ろし、綾瀬が大粒の瞳を見開いた。

レトルトの寒と、乗物。しかしなにより綾瀬を驚かせたのは、それらの横に置かれた、円形のケーキだったに違いない。

声を失い、赤い瞳をした綾瀬がましましとケーキを見下ろした。

きれいに生クリームが塗られたケーキには、雪に見立てた砂糖と、チョコレートで作られたちいさなお城が飾られている。樓瀬を模した子ヨコレートプレートには、濃密な文字で誕生日を祝う言葉が描かれていた。

こぼれそうに大きな瞳で、綾瀬がケーキと狩納とを見比べる。

おまけにも感念みその目の色に、狩納はほっの悪さを覚え、唇を引き結んだ。

「昼間に渡してやれれば、よかったんだけどよ。そうだ、鰤鰻もあるんだぜ」

狩納の言葉に、綾瀬が弱かれたように視線を上げる。

「ううそぐ？」

繰り返した綾瀬の目の前へ、狩納は小箱に納めた鰤鰻を差し出した。

鍛えのように細い鰤鰻が九本と、大きな鰤鰻が一本。

本来は鰤鰻を盛るためのケーキとはないのだが、狩納が差引に用意したものだ。

うつくしいケーキを飾られるよりも、いかにも誕生日らしく祝われる方が、綾瀬には嬉しいのではないか。そう考えた狩納の苦肉の策だ。

「立てるか？」

狩納の問いに、綾瀬が弱々よく頷く。

「こういうことは、子供と同じだ。

苦笑し、狩納は鰤箱の蓋のなかへ、九本の鰤鰻を丸く立ててやった。

最後の一本を、古城の隣へ無造作に刺し、ライターで火を灯す。

蛍気が点けられたままの部屋のもかでさえ、鰤鰻の光は温かく感じた。

ちらちらと揺るるちいさな光の鰤へ、綾瀬が言葉もなく見入る。

鈴色に染り返る瞳の表には、切ない優様と喜びを浅せ合わせたような表情が、悲しく流れていた。

「こんなふうに祝いしてもらうの、俺、本当に久しぶりで…」

細い体の全身から振り出すように、綾瀬が泣く。激んだ瞳が、発熱に加え初々しい赤に色づいて見えた。

「喜えてくれたんだ…」

ケーキを見下ろした時、驚かせるためには、ぼっんと二ぼれた声が胸に満い。

綾瀬にとっての誕生日を覚え、祝ってもる、たったそれだけのことを、もう綾瀬は皿を欠けた家族の誰からも、してもらうことができない。

誰かに誕生日を祝われ、胸に湧く綾瀬の喜びは、同時にこれまでの寂しい時間を思い出す切なさと表裏一体の感情にある。

寂しい思いをさせたくないと強く願いながらも、自分の愛情をいつでも綾瀬と喜かし、繋つける。

それでも手放すことのできないこの温もりを、自分はどうやって感えればよいのだろうか。

「ありがとうございます」

不器用に鰤鰻をひのき削し、綾瀬が瞼を締めるように呟いた。

鳳瀬に頂くことができず、ぐしゃぐしゃと自らの髪を掻き回す。

「悪い。ケーキだけじゃなくて、なんか言ってきてやろうとは思ってたんだが。お前がなにを喜ぶか、解らなかったから」

「嬉しいです…俺、喜えてもらえるなんてそれだけで…それに…」

狩が出て苦しい表に一人で暮を迎えて過ごさなくてもいい。

大切そうに抱かれ、狩納はらしくもなく口のなかで何を呟のかいい苦打ちを覚かせた。

最後に喜える人間を抱手にするというのも、考

疎かにできない。

えものを。

しかし出き出した嘆息は　その重さほども深刻なものではない。

大いに悩ませ　今さらに綾瀬の髪を先ほどと自分にしたように撫でた。

「一緒に居てやるだけじゃないぜ？」

戸の隙を這う　悪戯に風かれた言葉に　綾瀬が頬を膨らませる。

「今日はまあ、お前の体調がよくねえから譲るとして　四日が過ぎて仕事が落ち着いたら　ゆっくり　しようぜ」

低い声と共に　軽く目のつり根を吸い上げると　捩じられぬものを見る目で　大粒の雫が間近から自分を凝視する。すぐには　嚥下された言葉の意味が理解できなかったのだろう。

否。理解したくなかったのかもしれない。

もう一度　唇へ唇を落とそうとした時　硬い指が弾かれたように狩納の顎を押し返した。

「どっ　どうして狩納さんは　そ　そんなことばっかり　っ」

驚きに裏返った声を吐く綾瀬の顔は　発熱のせいばかりではなく　赤い。

寝台の上のケーキを庇い　力の限り抗える綾瀬の頭へ　狩納は意地悪く笑みを落とした。

「そりゃあ君　年明けてから二度もしてねーんだし　休み明けって　ゆっくり可愛がってやる」

こやりと笑った狩納の眼の色に　綾瀬が立き出しそうに唇を歪める。

かわいそうにも思えるが　どう足掻いても自分は　自分なりのやり方でしか綾瀬を可愛がれそうにない。

綾瀬にとってそれが不必要なものでも　それ以外の道を選ぶことはできそうになかった。

「楽しみに待っていろよ」

意地悪く笑った男の声音を、淳一は憎く恨めしげに睨み上げる。

掃除機をかける経験など皆無が、不意に途切れる。読んでいた書類から視線を上げ、狩納は眉を寄せた扉の前に、中腰になった綾瀬の背中が見える。今朝は随分と体調が回復してきたらしい。軽い咳を残しながらも、綾瀬は熱から掃除機を手に入れようの掃除に精を出していた。

書類を机の上に投げ、狩納は椅子を乱暴に立ち上がった。

年が明けて一週間も経つと、新春の街はいつもと同じ雑多な日常に包まれる。その頃になってもやや、狩納は遅い休みを手に入れた。衣装部屋を覗き込んだ綾瀬の背後へと、そっと忍び寄る。

膨らむ綾瀬の目の前には、大きな紙袋が落ちていた。口が開いた袋のなかから、乱雑に詰め込まれた真っ白なコートの裾が覗いている。

コートだけではなく、袋のなかからこぼれたやわらかな光のぬいぐるみを拾い上げ、綾瀬は真剣に首を捻っていた。

明らかに、それらは狩納の持ちものとは思われない。

当然だろう。狩納自身、自分のために購入した品物ではないのだ。

不審気な綾瀬の背後から、狩納は袋を奪い「あ」

手元を覗き込む狩納の存在に、全く気づいていなかったのだろう。大柄な狩納の体軀を振り仰いで、綾瀬が柔和な顔を見開いた。

「こ、ごめんなさい。狩納さんのものに、勝手に触って。掃除してたら、上の棚から落ちてきて」

慌てる綾瀬を見下ろし、先の言葉を掴んだまま、狩納が言葉を探める。

「――見たな」

愕然とした狩納の言葉に、綾瀬がぎくりと体を跳ねた。

苦い響めき。肺腑の奥から溜息を上げる。

「――染夫や瀬川が、お前に贈るならって聞かやがるから、一応貰っておいただけだ」

言いわけというよりも、むしろ自暴気味に吐き捨てる狩納と先を、困惑した綾瀬の瞳が見比べた。

「どうせ好みじゃねえんだからいらねえだろ、かせよ。捨ててくるから」

不機嫌に唇を歪めた狩納に、綾瀬が庫かれるように首を横に振る。

「そんな、捨てるだなんてやめて下さい。っこ、慌てたように袋を抱え込んで、綾瀬が大きな袋をぎゅっと握んだ。

「それじゃあ、使ってくれるのか？」

唇を噛み上げ、狩納が低い声を搾り出す。狩納の言葉が意外なものだったのか、見下ろす綾瀬の瞳が、大きく見開かれた。

見るからに真っさらなコートを、自分がもらい受けてよいものなのか。だが、綾瀬が袋ひび取らなければ、これは捨てられてしまう。

迷いながらも、頬を赤目をした綾瀬が頷いた。

「狩納さんが用意してくれたものなら、なんでも嬉しいです。でも、本当にもらっちゃっていいんですか？」

こんなときにでも、控えめな物言いを崩さない少年が愛おしい。

白い光をちらちらと反射させ、狩納はにやりと笑った。

「ありがとうな。だったら今から、試してみようぜ？」

機嫌よく囁き、狩納が綾瀬の肩を引き寄せる。なにを察すのかと、綾瀬が慌てて身すくむ。狩納は華奢な首筋へ歯を立てた。

「っひ」

びくりと戦慄き、逃れようとした綾瀬の尻を大きな掌で包み込む。

「ちょ、っ、狩納さん、っ」

やわらかな肉を揉みしだくように力を込めると、腕のなかで上擦った声が上がった。

「もうお前の体調も悪くねえみてえだから、丁度いいだろ」

言葉が触れる距離での囁きに、抱いた体が痛々しいほどに強張る。

「試着のコート一枚じゃ寒いだろ。脱いでみろよ」

床に置かれたままの紙袋を見下ろし、狩納はにっと唇を吊り上げた。

本能的に、自らの身に降りかかる災難を感じ取ったのだろう。もがき、抵抗に満ちた声を上げようとした綾瀬の唇を、狩納は深く、深く塞ぎ取った。

おわり。

WORK INTRODUCTION

—— 作品紹介 ——

香坂透さんが彩色に使用する主な画材は「コピック」時々「エアスプレー」「色鉛筆」「パステル」そして「ロー●ノコピー」「ロー●ノのコピー用紙」です。香坂さんの座右の銘は「印刷物は原画よりもうつくしく」。勿論 原画のうつくしさよ言うまでも有りませんが、今回は遥延ながらワタクシ緑縞一夜が 香坂さんの作品紹介を担当させて頂くこととなりました。よろしくおつき合い下さい

04P 2001年7月制作
描き下ろし
[illegible]

06P 2001年7月制作
描き下ろし
[illegible]

08P 2001年7月制作
描き下ろし
[illegible]

10P 2001年7月制作
描き下ろし
[illegible]

12P 2001年7月制作
描き下ろし
[illegible]

14P 2000年4月制作
[illegible]

15P 1999年6月制作
[illegible]

16P 2001年6月制作
描き下ろし
[illegible]

17P 2001年7月制作
描き下ろし
[illegible]

18P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

19P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

20P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

21P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

21P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

22P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

22P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

23P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

23P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

25P 2001年6月制作
描き下ろし
[illegible]

26P 2001年8月制作
描き下ろし
[illegible]

27P 2001年8月制作
描き下ろし
[illegible]

28P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

30P 2001年10月制作
描き下ろし
[illegible]

31P 1999年2月制作
[illegible]

32P 1999年3月制作
[illegible]

33P 1999年2月制作
[illegible]

34P 2001年3月制作
[illegible]

35P 2000年8月制作
[illegible]

36P 2001年7月制作
[illegible]

37P 2001年7月制作
[illegible]

38P 1999年7月制作

[illegible]

39P 1998年7月制作

[illegible]

40P 2000年7月制作

[illegible]

41P 2001年3月制作

[illegible]

42P 2000年10月制作

[illegible]

43P 2000年10月制作

[illegible]

44P 2000年7月制作

[illegible]

46P 2000年7月制作

[illegible]

46P 1999年3月制作

[illegible]

46P 1999年3月制作

[illegible]

47P 1999年11月制作

[illegible]

48P 2000年4月制作

[illegible]

49P 2000年5月制作

[illegible]

50P 2001年7月制作

[illegible]

51P 2001年5月制作

[illegible]

52P 1999年11月制作

[illegible]

53P 2001年1月制作

[illegible]

54P 2000年11月制作

[illegible]

56P 2000年1月制作

[illegible]

57P 2000年1月制作

[illegible]

58P 2000年6月制作

[illegible]

59P 2001年11月制作

[illegible]

60P 1998年4月制作

[illegible]

61P 1999年11月制作

ポストカードとして描かせて頂いた作品。[illegible]

62P 1999年7月制作

[illegible]

62P 1999年7月制作

[illegible]

63P 1998年7月制作

[illegible]

64P 2000年2月制作

[illegible]

65P 2000年4月制作

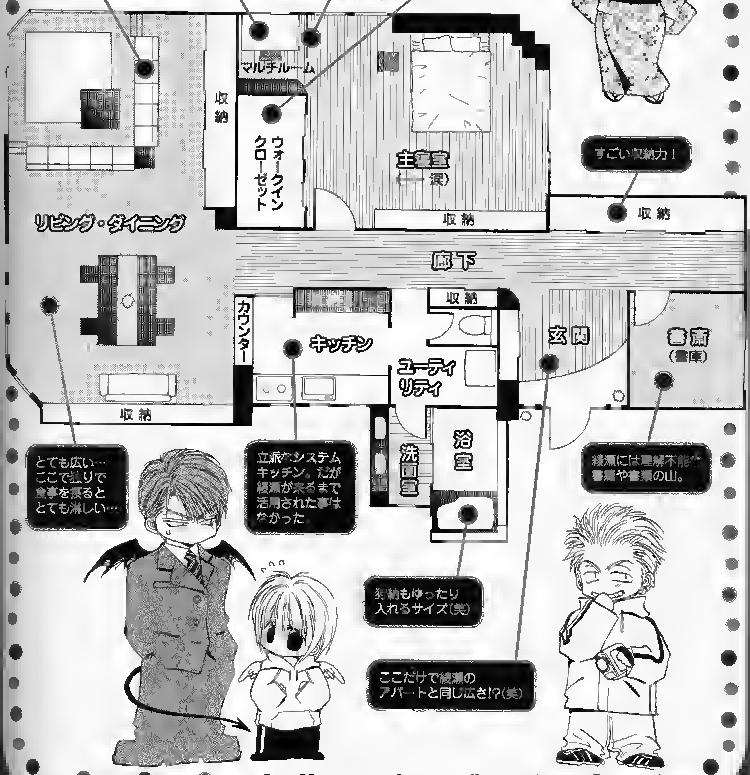
[illegible]

66P 2001年4月制作

[illegible]

My sweet home

狩納と綾瀬のお家へようこそ！



POSTSCRIPT

―あとがき―

香坂透（以下 香）：この度は　このような素晴らしきご企画を頂き　誠に感謝申し上げます。

鷹嶋礼（以下 鷹）：僕こそ　ご一緒させて頂いている感謝です。今回のあとがき対談は　制作裏話をテーマに　ということなのですが　。

香　裏話ですか。タイトルが直前に「秘密はないこと」とは話だと言われていたり　染矢が突然放かで　驚異が襲ってきたりと　話題が満載でしたね。

鷹　私事が攻めて　締切が迫ってしまい　申し訳ありませんでした。

新　思い出したら目眩が　。Kさん　やっぱり鉛筆は　放しとくときましょうよ～　しかしまんなことよりも　この作品最大の謎ってば第一話　一回目のえっちな狩猟の●～○××に入ったとこまではいいとお思われるのですが　そのへん解説さんいかがですか

鷹　いきなりシモなこと言ってますね～笑。

香　だってページの都合もあるし笑。

新　一話目の狩猟と最後のえっちも同じで　ページの都合でスパっともらわないと　まずかったんですよね。やっぱり。

香　そういうもんですかねえ。

鷹　読まされると　怒ってなかったんじゃ笑。

新　狩猟の性器的に　買ってきたらその日のうちに食べちゃいたいだろうしね笑って　生鮮食品扱い笑。

鷹　毎回　今回は鷹嶋さんもどっぷり書かせて頂いているので　できる限りの形で感謝できます笑。

香　最後だの苦労話とかは　香坂透はいつでも　苦労話というか　お仕事頂けること自体ありがたいので　自分の不足に思うことはあっても　苦労だという言葉があんまりないかもしれません笑。ただ一つ　毎回スクリプトには画力的に苦しめられてはいますが笑。

鷹　今回の本を作って頂くにあたって　Kさんから「鷹先カラーでえっちな絵描きましょう！」と激励をまましたしね笑。そういう点なんですよ　こわら話は　笑。

香　いや　Kさんだけじゃなくて　鷹嶋さんも言うたー　えっち描けって笑。

鷹　そうだったけ？笑。えっちな絵柄をきめて今回も沢山の描き下ろしをしてくださってありがとうございました。

香　大変でしたね笑。そういうのだけでなく　扉ページのない肩幅が難しい　今回の本も　絵を描くというより　読み物として楽しんで頂けるといいなあと思います。

鷹　今思い出しましたが　裏話　毎回打ち合わせで「こっち」ではなく「二口　二口」と連呼していたわたしたちの会話が裏話？

香　うーん。普通の友達の会話でも「二口」と言ってしまいそうな気がしますね。

鷹　台詞ですね。でもそれが危機だと思わなくなるとも　もっと危機ですね。二口の女神の●●とか××とか下品な単語が飛び交うので　真顔で淡々とけど打ち合わせできたかな笑。

香　作品の内容より　私たちの会話が問題ってことのですが　。いや　また読者さんたちに怒られそうですね笑。

鷹　「言いたいフォローをありがとう」笑。いずれにしても　香坂さんとKさんとの二人四脚　鷹嶋参の雰囲気　そして読んでくださったあなた様としてはある意味なかった作品です。自分の力不足を痛感するばかりの今回でした。これからも応援頂けるととっても嬉しいです笑。

鷹　本当にね。二人四脚笑。通夫の自分の足を振り感じることも後は尽きませんが　今後も全力で前たけを見て頑張ってゆきたいと思います。Kさん　そしてこの本をお手に取って下さった皆様　本当にありがとうございました。最後に感謝なお寄せ頂けると　とっても嬉しいです～

香坂 透（こうさか とおる）
TOHRU KOUSAKA

■生日　8月21日
■血液　双子座
■血型　A型
■十　導　大阪府出身
■趣味できたら
デジカメを購入し　巷の主写真を撮りまくり　マイラ真集のタイトルは「補装」（違い笑）。
■よ　示
これが　執筆に執行された後には、鷹嶋様のお礼とお詫びの言い訳がいてます笑。
■趣
このなかで一番の自信作です（ご覧はお山盛へて下さいね。泣く）

篠崎一雫（しのざきひとよ）
HITOYO SHINOZAKI

■日　7月26日
■座　獅子座
■血液　B型
■出　導　岐阜県出身 東京都在住
■趣味できたら
飛び物に行きたい鷹居者にも行きたい。飛り物えで外に出ない。
■よ　示
作品の提出順は、厳しい学生生活に終止符なるのか、私も鷹嶋様へのお礼に伺いたい笑。
■ひと言
香坂さんの「画面数は　Kさん鷹嶋でした。私の仏頭もりないほどとおいます（涙）。

kill or say love me.

No money fanbook. by.tohru kousaka & hitoyo shinozaki

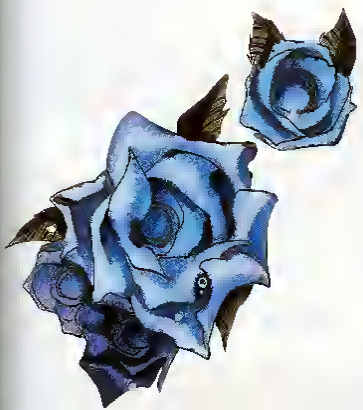
この本を読んでのご意見・ご感想をお寄せ下さい。
〒153 0051 東京都目黒区上目黒1-18-6 桜桃ビル3F
(株)桜桃書房 第一コミック編集部
「香坂透先生」係「篠崎一夜先生」係

「お金がないっ」ファンブック
愛してるって言わなきゃ殺す。

2002年1月1日　第1刷発行

著者　香坂 透
原作／篠崎一夜
© Tohru Kousaka／Hitoyo Shinozaki 2002
© Outoushobou
発行人　長嶋正巳
発行所　株式会社 桜桃書房
〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-18-6
営業 TEL 03-3792-2411
FAX 03-3793-7048
編集 TEL 03-3793-4939
FAX 03-3793-9348
郵便振替　00190-6-27014
印刷　共同印刷 株式会社
Cover Design　まゆたひな(Studio PENTA)
Design　川辺順子

ISBN4-7567-1451-X
Printed in Japan
乱丁・落丁お取り替えいたします　無断複写　複製　転載を禁じます



香坂 透
原作／篠崎一夜
toru kousaka & hitoyo shinozaki
愛してるって言わなきゃ殺す。
kill or tell love me. ex money fanbook by toru kousaka & hitoyo shinozaki

9784756714510

1920076018008

ISBN4-7567-1451-X

C0076 ¥1800E

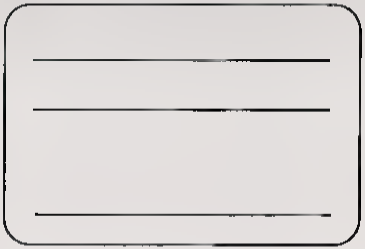
桜桃書房

定価 本体1800円+税

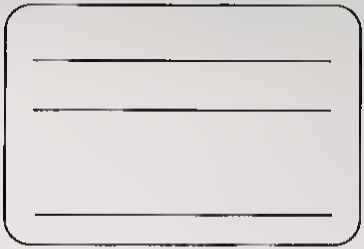
kill or say love me.

ook. by tohru konsaka & hitoyo shinozaki

No



A
HAPPY
NEW
YEAR!!!



Merry
X'mas!!

©TOHRU KOUSAKA / HITOYO SHINOZAKI / OUTOUSHOBO 2001 NOT FOR SALE

©TOHRU KOUSAKA / HITOYO SHINOZAKI / OUTOUSHOBO 2001 NOT FOR SALE

Faces that hold a place in our hearts.

愛してるって言わなきゃ殺す。
香坂 透
原作／篠塚一貴
kill or say love me. no moae fanbook. by.toiru kousaka & hitoyo shinozaki
9784756714510
1920076018008
ISBN4-7567-1451-X
C0076 ¥1800E
桜桃書房
定価 本体1800円＋税
愛してるって言わなきゃ殺す。十
kill or say love me.
fanbook. by.toiru kousaka & hitoyo shinozaki

No money fanbook
by.tobi kousaka & hiroyo yamazaki

愛してるって言わなきゃ殺す。

CONTENTS

Main Character 3
メイン キャラクター

Video & Photo Selection 15
ビデオ&フォト セレクション

Memorial Gallery 31
メモリアル ギャラリー

Extra Illustrations 53
エクストラ イラストレーションズ

Character Introduction 67
キャラクター紹介

Special Comic 83
スペシャル コミック

Special Novel 101
スペシャル ノベル

Work Introduction 111
作品紹介

Postscript 115
あとがき

There is only money!

SPECIAL COMIC

• SOMUKU KANOU •

Seeing a movie with friends ...
You said with friends?!
YES, WITH TWO UNIVERSITY FRIENDS TOMORROW
IS IT YAMAGUCHI-KUN AND KIUCHI-KUN?
KIUCHI
YAMAGUCHI
WELL, IN SPITE OF ALL THAT, THAT MASS OF MONOPOLISM ACTUALLY SAID OK?!
I THOUGHT HE WOULDN'T EVEN LET A FLY GET CLOSE TO AYA-CHAN ~~~!
Because recently, I can't let my guard down around that transvestite bastard who is below a fly

BOSS! THE RESULTS ARE HERE
NO, IT'S NOTHING
THAT GUY?
I'LL BE RIGHT THERE!
I WAS GOING TO GO WITH HIM, BUT MY SCHEDULE JUST WON'T ALLOW IT.
AND THE MOVIE IS SHOWING ONLY UNTIL TOMORROW RIGHT?
OK
AND THEN
CURRENTLY, WE DON'T HAVE ENOUGH PEOPLE
TRANSFER SOME OVER FROM TAKANOHASHI
WELL, SINCE THAT GUY IS WITH HIM, SO
I WONDER IF IT'S REALLY OK
what movie are you going to watch?
ANYWAY, ISN'T THAT NICE AYA-CHAN!
I'M THE ONLY ONE WHO GETS TO PLAY WHILE EVERYONE IS SO BUSY. IT REALLY IS A BIT...
I SHOULD HELP OUT TOO...
YOU REALLY ARE A GOOD KID, BUT ...

You shouldn't hold back!!
You have to stretch your wings once in a while!!
Got it?
Y-yes...
THEN? ARE YOU GOING ANYWHERE AFTER THE MOVIE?
OH... YES. SINCE EVERYONE LIKES DESSERT, SO WE TALKED ABOUT GOING SOMEPLACE...
BUT I WONDER IF IT'S WEIRD SINCE WE'RE ALL GUYS
NO PROBLEM~
Besides, I'm sure they won't see you as all guys
Ah, hey hey
A cake from that store
WITH THIS GREAT CHANCE, WHY DON'T YOU GET A SOUVENIR FOR KANOU?
AGAIN, YOU ARE WELL AWARE THAT KANOU-SAN HATES SWEET STUFF.
OH? IF IT'S A PRESENT FROM AYA-CHAN, HE'LL SURELY CRY TEARS OF HAPPINESS
BUT A SOUVENIR SURE IS A GOOD IDEA...!
WHAT SHOULD I GET?
LET'S SEE. FOR EXAMPLE...

WELCOME BACK...!
IT REALLY WAS A HARD DAY
I'LL MAKE YOU SOME FOOD RIGHT A-WAY
OK
I WONDER IF IT WILL MAKE KANOU-SAN HAPPY
.....
ring
ring
ring

EH? FOR ME?
HOT OUT
hi, this is Kuchi
Is Yuki-ya-kun there?
...!!
HELLO? OH KI-UCHI?
IS THERE SOMETHING WRONG REGARDING TOMORROW?
Well yes, but
Just now Was that someone from your family?
STARE
...FAMILY...
THAT'S RIGHT
YES

OK, SO WE'LL CHANGE THE TIME
I SAID IT
BUT IT'S NOT A LIE, RIGHT?
AYA-SE.
CANCEL TOMORROW ..!

Ayase?
HMM
IT'S NOTHING
EE... R
OH...
EEH?!
I SAID YOU CAN'T GO
——EH?
YOU SAID "IT'S NOTHING"?
?!
Wh_? What?!
Ayase? What happened_?
ANYWAY, I HAVE TO HANG UP FIRST!
click

twitch
DON'T HANG UP YET
AH... .... UH... .....
SORRY, KILICHI. I'LL CALL YOU BACK
—?!
——!!

TELL HIM YOU WON'T GO
SAY IT
WHAT IS YOUR DECI-SION? AYASE
NO
OR WOULD YOU LIKE TO LET HIM HEAR?
THE SOUND YOU MAKE WHEN YOU REACH YOUR LIMIT.
SO PLEASE STOP
I'LL SAY IT
I'LL ...
Ah
Wh. what is it —?
KILI-CHI...
KI

I'M SORRY, I...
I REALLY CAN'T GO TO-MOR-ROW
Eh?
!
That's so sud-den
Why
NO..
Eh?
AH...
. I'M COMING ...

Cut off
dull
dull
dull
dull
dull
I can't...
Go to uni-versity any-more.
Then, why don't you just quit?♥
Smack
Slap

in tears
sigh
tremble
tremble
relax
FU
HIGH HIGH
fuu fuu
CAN'T YOU GET OVER IT ALREADY
I EVEN WENT TO THE MOVIE WITH YOU
AND TO A STORE LIKE THIS
Thank you for waiting Its~♥ "Duress of gentle breeze"
and "young lady's melancholy with ice-cream".♥
SWEAT
" what is this "

I did say it's ok to go out, but I didn't tell you to act so happy!!
BUT THEN YOU...
WASN'T KANOU-SAN THE ONE WHO SAID IT WAS OK TO GO OUT WITH FRIENDS?
THAT'S NOT THE POINT HERE!
silence
whisper
IT'S LIKE...
WHEN YOU ACT SO HAPPY...
IT MAKES ME THINK THAT...
YOU WANTED TO GO WITH FRIENDS INSTEAD OF ME IN THE FIRST PLACE

I'M BUSY, SO CALL BACK LATER...!
OH
RING RING
WELL
PLEASE GO BACK TO WORK
POP
I'LL GO BACK RIGHT AFTER I FINISH THIS AS WELL
WHAT AM I DOING
I'M ALWAYS LIKE THIS
I'M SORRY
TO MAKE YOU COME WITH ME
AND DETAIN YOU
I'M ONLY MAKING TROUBLE...

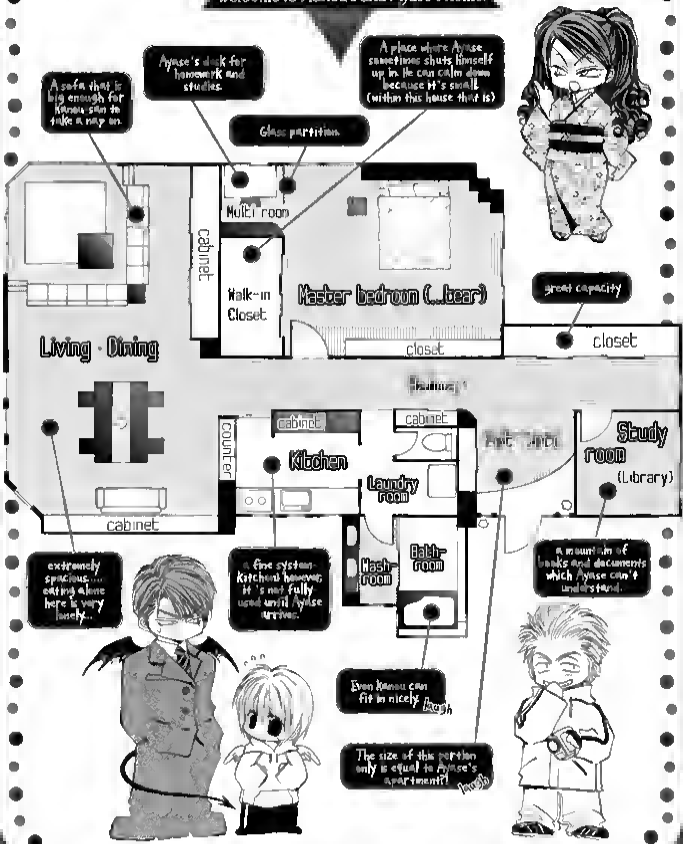
KA...
KANOU SAN...?
YOU EAT TOO.
BUT THAT IS.
JUST EAT.
O...
OK
collapse...
ARE... ARE YOU OK ?
.....
WHY ARE YOU..
YOU DISLIKE EATING ALONE, RIGHT?

"WHAT WILL MAKE KANOU-SAN HAPPY...?"
I'LL DO MANY RECK-LESS THINGS FOR THAT SAKE
"A SOUVENIR SURE IS A GOOD IDEA"
YOU UN-DER-STAND RIGHT?
EVEN JUST A BIT
I DIDN'T DO THIS BECAUSE I WANT YOU TO MAKE THAT FACE
LET ME SAY IT UP FRONT
"WHAT SHOULD I GET?"
AH...!
HE ATE WITH ME...!
I, I'M SORRY, I...
WHY ARE YOU APOLO-GIZING...?

IN RETURN
THANK YOU VERY MUCH...
SO IN RETURN, FORGIVE WHAT I DO AS WELL...!
huh
eh??
THAT'S WHY I'M ASKING YOU TO FORGIVE ME FOR THAT SOMEHOW
what are you talking about? Of course that's a no!
There are things that can't be for-
-given
Oh, I almost forgot
+END+

My sweet home

Welcome to Kanou's and Ayase's home!


A sofa that is big enough for Kanou-san to take a nap on.
Ayase's desk for homework and studies.
Glass partition
A place where Ayase sometimes shuts himself up in. He can calm down because it's small (within this house that is).
Multi room
cabinet
Walk-in Closet
Master bedroom (...bear)
great capacity
closet
closet
Living · Dining
cabinet
counter
cabinet
cabinet
Kitchen
Laundry room
Bath-room
Wash-room
Study room
(Library)
extremely spacious... eating alone here is very lonely...
A fine system Kitchen however it's not fully used until Ayase arrives.
A mountain of books and documents which Ayase can't understand.
Even Kanou can fit in nicely (laugh)
The size of this portion only is equal to Ayase's apartment!! (shock)

POSTSCRIPT

KOUSAKA TOHRU (AS KOU) To be able to receive this project,
I'm Kousaka who is still a bit nervous.

SHINOZAKI HITOYO (AS SHINO) This is Shinozaki who's in the same boat. *laugh*
This time's aftertalk is the production inside story.

KOU: Inside story? You mean like at first how they told us that "Okane ga nai" can't be the title, or we had an opinion opposition on whether Someya should be a seme or uke? *laugh*

SHINO And how we raised a discussion on whether Gion is a seme or uke? *laugh*

KOU: ...I'll become dizzy just by remembering it... K-san, still, let's let Gion be a seme! But anyway, this series' biggest riddle (?) is in chapter 1, in the first love scene, people question whether Kanou has already put his ●● in Ayase's XXX. *laugh* What does Shinozaki-san think?

SHINO We're down to the point right away? *laugh*

KOU: Because we have a page limit as well. *laugh*

SHINO It was the same for Kanou & Ayase's first sex scene. Due to pose limitation, it wasn't put in. It's bad after all, right?

KOU: So that's how it was.

SHINO I don't think he could continue anyways. *laugh*

KOU: But with Kanou's personality, he'll probably the type who eats things the day he buys it. *laugh* Perishable food only? *laugh*

SHINO Each time, I write thinking it might be the last, so I work hard with what I'm able to do. *tears* How about Kousaka-san? Any words on difficulties?

KOU: Even if you say difficulties, I'm glad to receive work, so even though I suffer because I lack ability, you can't really call it difficulties. *laugh* ...only one thing though, which is that I have hard times drawing each love scene. *laugh*

SHINO For this book as well, K-san said "Please draw a love scene in color" and encouraged us eagerly. *laugh* That's the frame for this talk *laugh*

POSTSCRIPT

KOU: No, K-san is not the only one. Shinozaki-san said it too! You told me to draw a love scene. *laugh*

SHINO: Oh did I? *laugh* Including the lusty Ayase, you've drawn a lot for this book. Thank you very much!

KOU: It was tough. *tears* Not only the love scenes, I really hated myself for being unskilled... Instead of looking at the picture, if you can enjoy this as a book, I would be really glad.

SHINO: I just remember, the inside story. During meetings, we always said "ero, ero" continuously instead of saying "ecchi". Is that an inside story?

KOU: Hmm. It's pretty dangerous to say "Ero" accidentally in front of normal friends.

SHINO: Yes, it's dangerous. But it would be more dangerous if we didn't consider it a danger. Not just ero, we're well equipped with slang words like ●● and XX, so it's not possible for us to open the windows during meeting in summertime. *laugh*

KOU: Instead of the content of the project, isn't that our character problem? *laugh* Well, I think I'm still on the cute side...

SHINO: Thank you for the painful follow-up! *laugh* Anyway, it is the four-legged race with Kousaka-san and K-san. Everyone in the editorial department, and to all the readers, this project would not have succeeded without you. Although I'm unskillful, I will be really happy if I am able to continue receiving your support. *tear*

KOU: That's true. It really is a four-legged race. *laugh* Although I always feel regret while looking back at the work I've done, but from now on, I would like to look forward only and work hard. K-san, and everyone who bought this book, thank you very much. I'll be really happy to receive feedback!

POSTSCRIPT

• SELF-INTRODUCTION •

SHINOZAKI HITOYO

BIRTHDAY – July 26
SIGN – Leo
BLOOD TYPE – Type B
BIRTH PLACE – Born in Gifu, living in Tokyo now
IF YOU HAVE TIME... – want to go shopping. Want to see a dentist too. Want to go out first no matter what.
RECENTLY – It's close to the submission of my Masters thesis. Will this put an end to my long student life? I need to go to the editorial department to apologize too. *tear*
SELF PORTRAIT – Even K-san praises this self-portrait by Kousaka-san. It's exactly the same as my portrait. *tears*

KOUSAKA TOHRU

BIRTHDAY – June 21
SIGN – Gemini
BLOOD TYPE – Type A
BIRTH PLACE – Born in Osaka
IF YOU HAVE TIME... – Buy a digital camera and take the picture of cat eyes. My photo album's title will be "lucky-dip" bag. (looking far away)
RECENTLY – When this has been released safely, I want to visit the editorial department to thank them and apologize. *tear*
SELF PORTRAIT – This is the piece I have most confidence in (Please eat a lot. *tears* K)

Okane ga nai

no money

Credits

Scanned by Kiara

Translated by Jozetto

Cleaned & Edited by Kiara

Proofread by [illegible] & Tenchan

Site: www.forever-more.gmx.at | IRC #forever-more @ irc.irchighway.net | Image © Tohru Kousaka | Image source: Lynx vol 04